



神奈川県  
鎌倉保健福祉事務所

# 鎌倉保健福祉事務所年報

---

2013(平成25)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

# 目 次

## 第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比	8
(6) 保健・医療・福祉施設総括表	9

## 第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰(知事)	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰(保健福祉事務所長)	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰(知事)	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰(保健福祉事務所長)	10
2 免許事務取扱い件数	11

## 第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 保健福祉サービス連携調整会議	13
(4) 鎌倉保健福祉事務所地域包括ケア連絡会議	14
(5) 地域保健師業務連絡会議	14
(6) 保健師活動実績	15
(7) 地域の健康課題を把握するための地域診断事業	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供と普及啓発	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報の提供	17
(2) 広報紙「うみかぜ」の発行	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修	18
(2) 実習生指導	18

4	保健統計等	19
(1)	人口動態調査	19
(2)	国民生活基礎調査	19
(3)	医療施設動態調査	19
(4)	病院報告	19
(5)	地域保健・健康増進事業報告	19
(6)	福祉行政報告例	19
5	医務・献血関係	20
(1)	医療施設数・人口10万対率(市町別)	20
(2)	医療施設数・人口10万対率年次推移	20
(3)	病床数・人口10万対率(市町別)	21
(4)	病床数・人口10万対率年次推移	21
(5)	医務関係許可等取扱い件数	22
(6)	立入検査	22
(7)	医療従事者数・人口10万対率(市町別)	22
(8)	献血数・目標数(市町別)	23
(9)	年次別献血数・目標数	23
6	たばこ対策	24
(1)	受動喫煙防止条例の施行に係る普及啓発等	24
(2)	地域禁煙サポート推進事業	24

## 第4章 保健福祉課

	保健福祉課業務	25
1	母子保健	27
(1)	思春期保健事業	27
(2)	生涯を通じた女性の保健相談等事業	27
(3)	不妊に悩む方への特定治療支援事業	28
(4)	小児医療援護	28
(5)	養育支援事業	29
(6)	保健福祉サービス連携調整会議(母子保健部会)	30
(7)	病院との継続看護	30
(8)	母子保健事業等連絡会	30
2	成人・高齢者保健	31
(1)	がん検診普及啓発セミナー	31
(2)	健康増進評価事業	31
(3)	救急法普及啓発事業	31
(4)	地域包括ケア推進事業	31
3	栄養・食生活対策	32
(1)	地域食生活対策基盤整備	32
(2)	広域的・専門的栄養改善活動	32
(3)	特定給食等指導	34
(4)	行政栄養士との連携・連絡調整	35
(5)	人材育成	35
(6)	国民健康・栄養調査	35

4	歯科保健	36
(1)	重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	36
(2)	障害児者等歯科保健事業	36
(3)	歯周疾患予防対策事業(歯と歯ぐきの検診)	36
(4)	在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	37
(5)	保健福祉サービス連携調整会議(歯科保健部会)	37
(6)	歯科健康教育	37
(7)	人材の育成	37
(8)	歯の健康づくり事業	38
(9)	その他	38
(10)	8020 運動推進員養成事業	38
5	地域福祉	39
(1)	民生委員・児童委員の活動	39
(2)	障害福祉相談員の研修	39
(3)	地域福祉コーディネーター事業	39
(4)	成年後見制度普及啓発事業	40
(5)	バリアフリーのまちづくり普及啓発事業	40
(6)	横須賀・三浦障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業	40
6	介護保険	41
(1)	介護保険審査会運営事業	41
(2)	介護保険指定事業者指導等事業	41
(3)	介護認定審査会委員	42
(4)	事業者実施指導担当者連絡会議	42
7	生活福祉の業務	43
(1)	生活保護業務	43
(2)	特別障害者手当等の支給状況	44
(3)	母子福祉資金等の貸付	44
(4)	母子自立支援員の設置	45
(5)	関連する業務	45

## 第5章 保健予防課

	保健予防課業務	46
1	結核予防	47
(1)	健康診断	47
(2)	保健指導	47
(3)	結核医療従事者研修	47
(4)	結核患者の状況	48
(5)	感染症診査協議会・結核部会	49
2	感染症予防	50
(1)	全数把握対象疾患情報(結核は除く)	50
(2)	感染症施設集団発生報告	51
(3)	集団かぜ(インフルエンザ)による臨時休業状況(延べ数)	51
(4)	肝疾患対策	51

3	エイズ予防	52
(1)	エイズ相談・検査	52
(2)	エイズ予防普及事業	52
4	難病対策	53
(1)	特定疾患医療給付	53
(2)	相談	54
(3)	訪問指導	54
(4)	医療相談等	54
(5)	難病患者等ホームヘルパー養成研修	54
(6)	在宅療養支援計画策定・評価事業	54
(7)	健康教育	54
5	原爆被爆者援護	55
(1)	被爆者健康手帳等交付状況	55
(2)	被爆者等定期健康診断受診状況	55
6	認知症対策	55
(1)	相談事業	55
(2)	訪問指導	56
(3)	処遇困難事例検討事業	56
(4)	地域支援	57
7	精神保健福祉	58
(1)	相談・訪問指導	58
(2)	教育広報活動	59
(3)	団体支援及び連携	59
(4)	社会復帰の支援	60
(5)	医療保護関係事務	60
(6)	会議	61
(7)	こころといのちのサポート事業	62

## 第6章 環境衛生課

	環境衛生課業務	64
1	環境衛生営業施設等の衛生確保	65
(1)	環境衛生営業施設数及び監視指導状況	65
(2)	水浴場等施設数及び監視指導状況	65
(3)	講習会開催状況	65
(4)	免許事務取扱い件数	65
(5)	海水浴場の水質検査実施状況	66
2	生活環境施設等の衛生確保	67
(1)	浄化槽設置基数及び監視指導状況	67
(2)	浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	67
(3)	特定建築物施設数及び監視指導状況	67
(4)	建築物登録業営業所数及び監視指導状況	68
(5)	水道施設数及び監視指導状況	68
(6)	小規模水道等施設数及び監視指導状況	68
(7)	住まいと健康サポートシステムの推進	68

(8) 温泉施設数及び監視指導状況	68
(9) 苦情・相談等処理状況	68
3 動物保護対策	69
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	69
(2) こう傷事故の発生状況	69
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	69
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	69
4 医薬品等の安全性確保	70
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	70
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	70
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	70
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	71
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	71
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	71
(7) 覚せい剤取扱者数及び監視指導状況	72
(8) 覚せい剤事務取扱い件数	72
(9) 薬物乱用防止啓発活動	72

## 第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	74
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	75
(1) 許可を要する営業施設	75
(2) 許可を要しない営業施設	76
(3) 営業施設数の年度別推移(5年間)	76
(4) 調理師免許等関係事務の取扱い	76
2 食品等の収去検査	77
(1) 食品等の品目別検査結果	77
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)	77
3 普及啓発の実施	78
(1) 食品衛生講習会の実施状況	78
4 食中毒等の処理	78
(1) 食品毒の発生状況	78
5 食品関係等の苦情処理	78
(1) 食品等の苦情処理	78
(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)	78

## <資料>

1 人口動態統計	79
2 出生統計	84
3 死亡統計	92
4 福祉統計	102
5 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	105
6 刊行物発行実績	106
7 職員の研究・学会等発表	106

## <本書の見方>

- 1 表の時点について特に付記のないものは、平成26年3月31日現在です。
- 2 表中の記号の用法は次のとおりです。
  - ・合計欄以外で計数のない場合      —
  - ・計数不明の場合                      …
  - ・統計項目のありえない場合
  - ・比率が微小(0.05未満)の場合      0.0

# 第 1 章 概 要



# 1 鎌倉保健福祉事務所の概要

## (1) 沿革

### ア 鎌倉保健所

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1944 (昭和 19) 年 10 月 | 逓信省簡易保険鎌倉健康相談所 (鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所) の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡 (深沢村、大船町、片瀬町)。 |
| 1948 (昭和 23) 年 6 月  | 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。<br>(深沢村は昭和 23 年 1 月、大船町は昭和 23 年 6 月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和 22 年 4 月藤沢市に編入。)                                   |
| 1949 (昭和 24) 年 7 月  | 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。   |
| 1950 (昭和 25) 年 7 月  | 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。  |
| 1951 (昭和 26) 年 10 月 | 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219 (現由比ガ浜 2-16-13) に新築移転。   |
| 1953 (昭和 28) 年 10 月 | 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。  |
| 1953 (昭和 28) 年 11 月 | 葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。   |
| 1963 (昭和 38) 年 3 月  | 庁舎を改築。   |
| 1969 (昭和 44) 年 7 月  | 総務課が管理課に改称。  |
| 1970 (昭和 45) 年 7 月  | 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。   |
| 1974 (昭和 49) 年 8 月  | 衛生課を 2 課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。   |
| 1977 (昭和 52) 年 4 月  | 逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。  |
| 1983 (昭和 58) 年 6 月  | 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。   |
| 1985 (昭和 60) 年 4 月  | 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。  |
| 1987 (昭和 62) 年 11 月 | 葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。  |
| 1989 (平成元) 年 4 月    | 逗子保健ステーションを逗子市に移管。   |
| 1993 (平成 5) 年 4 月   | 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の 2 部 4 課及び管理課となり、次長が副所長となる。  |
| 1997 (平成 9) 年 3 月   | 葉山支所を廃止。   |
| 1997 (平成 9) 年 4 月   | 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部 (保健福祉課、保健予防課)、生活衛生部 (環境衛生課、食品衛生課) の 2 部 1 室 5 課体制となる。                   |
| 2007 (平成 19) 年 6 月  | 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。  |
| 2008 (平成 20) 年 4 月  | 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。   |

## イ 福祉事務所

- 1951（昭和 26）年 10 月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合 3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の 2 課制で発足。
- 1955（昭和 30）年 7 月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和 29 年 4 月、三浦町は昭和 30 年 1 月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚 1713）の所管区域となる。  
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和 42）年 6 月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和 44）年 7 月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡 1-3-1、合同庁舎に移転。  
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和 49）年 8 月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2 課 3 係制となる。
- 1981（昭和 56）年 6 月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の 2 係制が廃止。
- 1982（昭和 57）年 6 月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和 60）年 4 月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。  
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成 9）年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成 19）年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008（平成 20）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

## （２）所管区域

### ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

### イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の 2 市 1 町

（三浦市は三崎保健福祉事務所、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

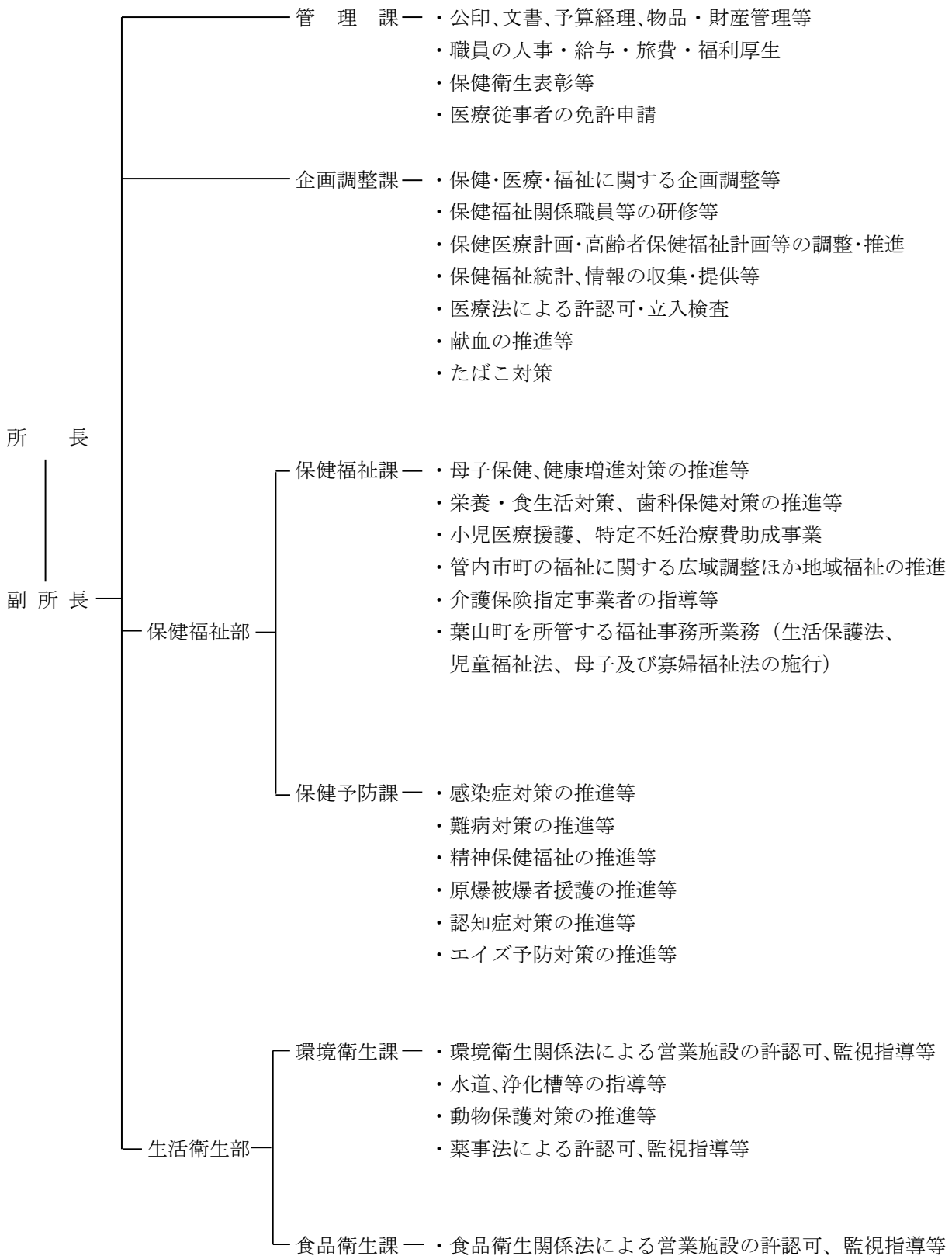
### ウ 生活福祉業務

葉山町

### エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、葉山町の 3 市 1 町

(3) 機構及び分掌事務



## (4) 職種別職員配置状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	自 動 車 運 転 員	臨 時 的 任 用 職 員	再 任 用 職 員	非 常 勤 職 員	計
職員数	16	7	2	1	1	—	2	10	1	12	1	3	2	14	72

## (5) 施設の状況

所在地		鎌倉市由比ガ浜 2-16-13			
土地	面積	1,546.36 m <sup>2</sup>			
	取得年月日	1952 (昭和 27) 年 9 月 10 日			
建物	構造	本館 鉄筋コンクリート		車庫他 コンクリートブロック他	
	規模	本館 地下 1 階地上 3 階		車庫他 平屋 4 棟	
	面積	本館 1,318.22 m <sup>2</sup>		車庫他 72.26 m <sup>2</sup>	
	取得年月日	本館 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日		車庫他 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日	

## (6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
計	21,928,563	計	242,179,237
一般会計	21,928,563	一般会計	242,173,237
負担金	565,225	総務管理費	24,839,629
民生費負担金	565,225	一般管理費	21,563,629
使用料	13,908	財産管理費	3,276,000
衛生使用料	13,908	社会福祉費	27,182,483
手数料	18,002,520	社会福祉総務費	27,182,483
衛生手数料	18,002,520	児童福祉費	8,219,905
財産運用収入	340,000	児童福祉総務費	762,020
財産貸付収入	340,000	児童措置費	6,246,516
立替収入	148,666	母子福祉費	1,211,369
衛生立替収入	148,666	障害福祉費	3,630,940
雑入	2,858,244	障害福祉総務費	3,630,940
雑入	2,858,244	老人福祉費	721,591
		老人保健福祉総務費	642,591
		介護保険事業費	79,000
		生活保護費	151,784,493
		生活保護総務費	4,946,006
		扶助費	146,838,487
		公衆衛生費	6,733,832
		公衆衛生総務費	1,387,550
		予防費	3,563,948
		精神保健福祉費	1,105,914
		生活習慣病対策費	203,500
		衛生研究所費	472,920
		環境衛生費	701,990
		生活衛生指導費	701,990
		保健所費	18,198,305
		保健所費	18,198,305
		医薬費	158,529
		医務費	11,890
		救急医療対策費	32,700
		薬務費	113,939
		雇用対策費	1,540
		雇用対策事業費	1,540
		母子寡婦福祉資金会計	6,000
		事務費	6,000
		貸付事務費	6,000

## 2 圏域の概要

### (1) 圏域区域



### (2) 面積及び人口等

2013(平成25)年10月1日現在

市町名	面積 (km <sup>2</sup> )	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.71	204,543	205,547	410,090	165,367	2.48	4,072	▲ 3,212
鎌倉市	39.60	81,773	91,750	173,523	73,328	2.37	4,382	▲ 639
逗子市	17.34	27,219	30,640	57,859	24,082	2.40	3,337	▲ 124
三浦市	32.28	22,356	24,084	46,440	17,859	2.60	1,439	▲ 701
葉山町	17.06	15,305	17,240	32,545	12,636	2.58	1,908	▲ 268
計	206.99	351,196	369,261	720,457	293,272	2.46	3,481	▲ 4,944
神奈川県	2,416.05	4,544,198	4,537,544	9,081,742	3,933,787	2.31	3,759	9,609

県勢要覧・神奈川県人口統計調査

### (3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2005年 (平成17)	426,162	▲ 0.9	171,122	2.1	58,025	0.8	49,869	▲ 5.5	31,532	4.2	736,710	▲ 0.2
2006年 (平成18)	423,151	▲ 1.3	172,820	1.7	58,406	▲ 0.1	49,646	▲ 1.6	31,710	0.7	735,733	▲ 0.5
2007年 (平成19)	422,040	▲ 0.3	173,263	0.3	58,600	0.3	49,422	▲ 0.5	31,919	0.7	735,244	▲ 0.1
2008年 (平成20)	420,719	▲ 0.3	173,439	0.1	58,660	0.1	49,014	▲ 0.8	32,234	1.0	734,066	▲ 0.2
2009年 (平成21)	419,838	▲ 0.2	174,164	0.4	58,738	0.1	48,671	▲ 0.7	32,389	0.5	733,800	0.0
2010年 (平成22)	418,325	▲ 0.4	174,314	0.1	58,302	▲ 0.7	48,352	▲ 0.7	32,766	1.2	732,059	▲ 0.2
2011年 (平成23)	416,252	▲ 0.5	174,250	0.0	58,323	0.0	47,880	▲ 1.0	32,861	0.3	729,566	▲ 0.3
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7

神奈川県人口統計調査

## (4) 5歳階級別人口

2013(平成25)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	7,740	8,548	9,469	11,149	11,289	10,848	11,897	15,236	16,500
	女	7,347	8,096	8,959	9,162	9,193	9,400	10,407	13,673	14,825
	計	15,087	16,644	18,428	20,311	20,482	20,248	22,304	28,909	31,325
鎌倉市	男	3,374	3,618	3,725	3,526	3,256	3,530	4,345	5,956	7,146
	女	3,197	3,496	3,658	3,364	3,508	3,623	4,558	6,441	7,652
	計	6,571	7,114	7,383	6,890	6,764	7,153	8,903	12,397	14,798
逗子市	男	1,054	1,175	1,307	1,331	1,059	999	1,291	1,982	2,234
	女	1,046	1,119	1,290	1,194	1,019	1,102	1,436	2,081	2,513
	計	2,100	2,294	2,597	2,525	2,078	2,101	2,727	4,063	4,747
三浦市	男	642	820	947	1,089	1,059	1,025	1,031	1,307	1,552
	女	645	772	946	1,047	1,001	967	1,072	1,275	1,504
	計	1,287	1,592	1,893	2,136	2,060	1,992	2,103	2,582	3,056
葉山町	男	710	779	858	685	544	444	675	1,037	1,370
	女	632	785	791	715	552	524	779	1,281	1,507
	計	1,342	1,564	1,649	1,400	1,096	968	1,454	2,318	2,877
計	男	13,520	14,940	16,306	17,780	17,207	16,846	19,239	25,518	28,802
	女	12,867	14,268	15,644	15,482	15,273	15,616	18,252	24,751	28,001
	計	26,387	29,208	31,950	33,262	32,480	32,462	37,491	50,269	56,803

市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
横須賀市	男	13,713	12,278	11,867	16,363	14,726	13,364	10,403	10,474	205,864
	女	12,754	11,404	11,871	17,313	16,479	14,750	12,300	18,941	206,875
	計	26,467	23,682	23,738	33,676	31,205	28,114	22,703	29,415	412,739
鎌倉市	男	6,463	5,336	4,491	5,931	5,710	5,283	4,688	5,590	82,013
	女	6,378	5,223	4,812	6,966	6,977	6,553	5,724	9,731	91,894
	計	12,841	10,559	9,303	12,897	12,687	11,836	10,412	15,321	173,907
逗子市	男	2,201	1,863	1,525	2,082	1,933	1,796	1,573	1,844	27,251
	女	2,209	1,902	1,659	2,290	2,411	2,233	2,012	3,147	30,664
	計	4,410	3,765	3,184	4,372	4,344	4,029	3,585	4,991	57,915
三浦市	男	1,443	1,365	1,583	2,244	1,942	1,696	1,384	1,444	22,598
	女	1,353	1,365	1,688	2,248	2,032	1,934	1,651	2,842	24,346
	計	2,796	2,730	3,271	4,492	3,974	3,630	3,035	4,286	46,944
葉山町	男	1,262	978	850	1,154	1,171	1,066	841	994	15,420
	女	1,215	965	899	1,352	1,434	1,232	972	1,756	17,392
	計	2,477	1,943	1,749	2,506	2,605	2,298	1,813	2,750	32,812
計	男	25,082	21,820	20,316	27,774	25,482	23,205	18,889	20,346	353,146
	女	23,909	20,859	20,929	30,169	29,333	26,702	22,659	36,417	371,171
	計	48,991	42,679	41,245	57,943	54,815	49,907	41,548	56,763	724,317

(注) 計には「年齢不詳」を含む。

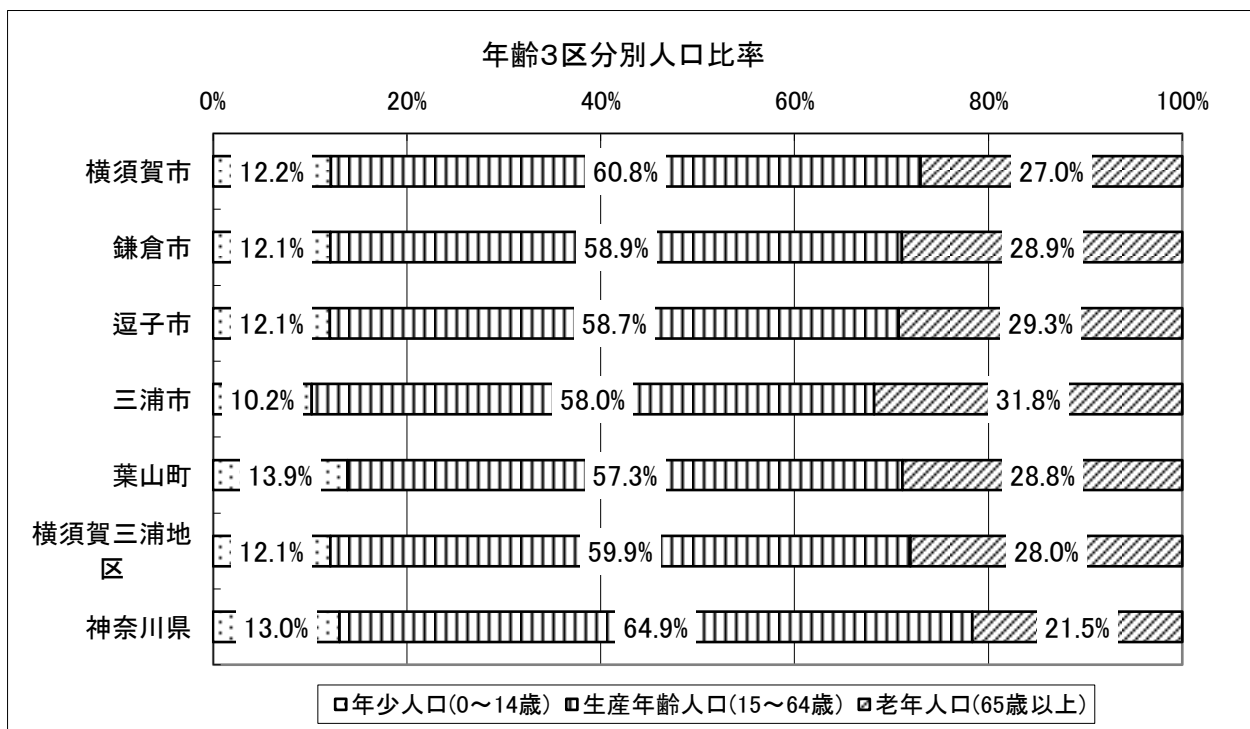
神奈川県年齢別人口統計調査結果報告

(5) 年齢(3区分) 別人口及び構成比

2013(平成25)年1月1日現在

団体名		年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		老年人口(65歳以上)		計
		数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	25,757	12.5%	131,140	63.7%	48,967	23.8%	205,864
	女	24,402	11.8%	120,002	58.0%	62,470	30.2%	206,875
	計	50,159	12.2%	251,142	60.8%	111,437	27.0%	412,739
鎌倉市	男	10,717	13.1%	49,980	60.9%	21,271	25.9%	82,013
	女	10,351	11.3%	52,525	57.2%	28,985	31.5%	91,894
	計	21,068	12.1%	102,505	58.9%	50,256	28.9%	173,907
逗子市	男	3,536	13.0%	16,567	60.8%	7,146	26.2%	27,251
	女	3,455	11.3%	17,405	56.8%	9,803	32.0%	30,664
	計	6,991	12.1%	33,972	58.7%	16,949	29.3%	57,915
三浦市	男	2,409	10.7%	13,698	60.6%	6,466	28.6%	22,598
	女	2,363	9.7%	13,520	55.5%	8,459	34.7%	24,346
	計	4,772	10.2%	27,218	58.0%	14,925	31.8%	46,944
葉山町	男	2,347	15.2%	8,999	58.4%	4,072	26.4%	15,420
	女	2,208	12.7%	9,789	56.3%	5,394	31.0%	17,392
	計	4,555	13.9%	18,788	57.3%	9,466	28.8%	32,812
計	男	44,766	12.7%	220,384	62.4%	87,922	24.9%	353,146
	女	42,779	11.5%	213,241	57.5%	115,111	31.0%	371,171
	計	87,545	12.1%	433,625	59.9%	203,033	28.0%	724,317
神奈川県	男	601,354	13.2%	3,037,846	66.9%	871,483	19.2%	4,543,244
	女	575,063	12.7%	2,852,612	63.0%	1,081,947	23.9%	4,529,289
	計	1,176,417	13.0%	5,890,458	64.9%	1,953,430	21.5%	9,072,533

(注) 計には「年齢不詳」を含む。





(6) 保健・医療・福祉施設総括表

ア 保健福祉関係

種類		市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
保健福祉	訪問看護ステーション		17	7	3	4	—	31
	保健センター		—	—	1	—	1	2
	健康福祉センター		4	—	—	—	—	4
	福祉センター		—	1	—	1	—	2
高齢者	介護老人保健施設		9	4	2	2	1	18
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)		18	8	2	2	2	32
	介護療養型医療施設		1	2	—	—	—	3
	養護老人ホーム		2	—	—	1	0	3
	軽費老人ホーム		3	2	—	—	—	5
	老人デイサービスセンター		53	22	3	9	1	88
	地域包括支援センター		13	2	2	1	1	19
老人福祉センター		6	4	1	1	—	12	
障害者	指定障害福祉サービス	居宅介護	55	29	8	2	3	97
		重度訪問介護	51	29	8	2	3	93
		行動援護	2	3	1	—	—	6
		同行援護	14	6	2	—	2	24
		重度障害者等包括支援	—	—	—	—	—	0
		短期入所	7	4	2	—	1	14
		共同生活介護	27	6	1	2	—	36
		障害者支援施設(施設入所支援)	8	1	—	—	—	9
		障害者支援施設(昼間実施サービス)	9	1	—	—	—	10
		共同生活援助	12	7	1	2	—	22
		療養介護	—	1	—	—	—	1
		生活介護	14	8	3	1	1	27
		自立訓練(機能訓練)	1	—	—	—	—	1
		自立訓練(生活訓練)	1	2	—	—	—	3
		就労移行支援	2	4	1	—	—	7
		就労継続支援(A型)	1	5	1	—	—	7
		就労継続支援(B型)	11	10	3	3	1	28
		地域移行支援	8	4	2	—	—	14
		地域定着	9	4	2	—	1	16
		特定相談支援	10	5	2	—	1	18
地域活動支援センター	18	11	3	4	1	37		
障害者地域作業所	17	—	—	—	—	17		
児童	保育所(公立)		10	6	2	—	1	19
	保育所(私立)		31	14	3	4	1	53
	助産施設		2	1	—	1	—	4
	児童自立支援施設		—	—	—	—	—	0
	児童養護施設		2	1	—	—	1	4

イ 医療関係

施設		市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院		12	13	2	2	1	30
	一般診療所		337	175	71	28	16	627
	歯科診療所		252	126	45	24	14	461
	助産所		12	11	5	—	—	28
	歯科技工所		77	23	6	7	6	119
薬事施設	薬局		180	91	32	21	5	329
	医薬品販売業		80	22	6	6	4	118
施術所	あんま・はり・きゅう		370	284	112	59	51	876
	柔道整復		130	47	17	11	6	211

## 第2章 管理課

# 1 表彰

## (1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（期日：2013(平成25)年11月13日（水） 場所：神奈川県総合医療会館）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
西井豊明	医師	医院開設
小林忠明	医師	医院開設
氏家康敏	歯科医師	医院開設
只川憲一	歯科技工士	施設開設
木村康洋	鍼灸マッサージ師	施設開設
鈴木木一	豆腐製造業	豆腐店経営

## (2) 神奈川県保健衛生表彰（保健福祉事務所長）

（期日：2013(平成25)年11月21日（木） 場所：鎌倉保健福祉事務所）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
豊田悟	医師	診療所管理者
秋間禮二	医師	診療所管理者
守田誠一	歯科医師	歯科診療所管理者
松岡晃	歯科医師	歯科診療所管理者
林好子	看護師	病院勤務
水附裕子	看護師	病院勤務
鹿野義郎	診療放射線技師	病院勤務
神林輝夫	食品衛生指導員	飲食店経営
関恵理子	食生活改善推進員	団体役員
谷口屋		飲食店経営

## (3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

該当者なし

## (4) 神奈川県献血推進功労者表彰（保健福祉事務所長）

該当者なし

## 2 免許事務取扱い件数

項目	医 師	齒 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	齒 科 技 工 士	指 導 員	受 胎 調 節 実 地	計
登録申請	29	3	19	7	—	37	16	2	24	1	8	—	11	7	2	—	1	167	
籍訂正	8	4	4	8	2	37	4	6	10	1	3	—	9	5	—	2	—	103	
再交付	3	1	7	1	—	5	—	1	3	2	1	—	—	—	—	—	—	24	
登録抹消	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	
計	42	9	30	16	2	79	20	9	37	4	12	0	20	12	2	2	1	297	

## 第3章 企画調整課

## 企 画 調 整 課 業 務

保健福祉事務所は、保健・福祉を一体的に推進し、広域的・専門的な役割を持つ県機関として、平成9年4月、それまでの保健所と福祉事務所等を統合して設置されました。

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医事関係事務、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

### 1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

地域保健医療推進指針の策定など保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整、地域の健康課題を把握するための地域診断事業等を行いました。

### 2 保健・医療・福祉に関する情報提供と普及啓発

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び広報紙『うみかぜ』を発行するなど、様々な媒体を用いて普及啓発に努めました。

### 3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、市町保健師の研修を実施するとともに、栄養士、歯科衛生士等の保健福祉関係者に対する研修を実施したほか、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

### 4 保健統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

### 5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

### 6 受動喫煙防止条例施行等に関する普及啓発

受動喫煙防止条例に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

## 1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

### (1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

平成25年度を初年度とする「神奈川県保健医療計画」で定められた横須賀・三浦二次保健医療圏域の基準病床数整備に向けて、事前協議や具体の病床配分について地区の意見をとりまとめ、県に提出しました。

〈会議〉

月 日	構成委員所属	内 容	出席人員
7月25日 書面会議	医師会 病院団体 歯科医師会 薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長、副会長の選出</li> <li>・横須賀・三浦二次保健医療圏の病床整備の事前協議について</li> <li>・横須賀・三浦二次保健医療圏における病院開設等事前協議について</li> </ul>	30
8月6日 書面会議	社会福祉協議会 社会福祉施設 労働基準監督署		30
1月30日	教育事務所 市町 鎌倉・三崎保健福祉事務所		29

### (2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議（平成20年度設置）を開催し、各団体の取り組みについて情報交換等を行うとともに、ラジオ体操でつなぐ地域・職域の健康づくりをテーマとする講演会を実施しました。

〈会議〉

月 日	構成委員所属	内 容	出席人員
2月3日	労働基準監督署 労務安全衛生協会 商工会議所・商工会 市町（鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町・横須賀市保健所） 鎌倉・三崎保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労務衛生の現状及び動向について</li> <li>・三浦半島地区地域・職域連携推進事業「ラジオ体操でつなぐ、地域・職域の健康づくり」について 助言者 渡部隼二氏</li> <li>・情報提供 企業への受動喫煙防止・禁煙指導の取り組み</li> </ul>	17

### (3) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、保健福祉サービス連携調整会議・部会を開催しました。

〈会議〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月23日	鎌倉保健福祉事務所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部会の平成24年度実施状況報告及び平成25年度計画について</li> <li>・神奈川県医療救護計画について</li> </ul>	27

<部会>

部会名	担当課	掲載ページ
母子保健部会	保健福祉課	30
食生活対策部会		32
歯科保健部会		37
地域精神保健福祉部会	保健予防課	61

※詳細については、各部会のページに記載

(4) 鎌倉保健福祉事務所地域包括ケア連絡会議

地域包括ケアシステムの推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題についての情報交換を行う鎌倉保健福祉事務所地域包括ケア連絡会議を開催した。

<会議>

月 日	構成員所属	内 容	出席人員
3月20日	医師会 歯科医師会 薬剤師会 訪問看護ステーション ケアマネ連絡会 地域包括支援センター 市町 鎌倉保健福祉事務所	議題 ・地域ケア会議開催に向けた管内市町の取組み ・在宅医療の推進に係る管内市町の取組み ・徘徊高齢者SOSネットワーク事業連絡会報告 ・その他	21

(5) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月23日	鎌倉保健福祉事務所 講堂	議題 ① 平成24年度保健師活動実績及び平成25年度新規・重点事業計画について ② 平成24年度研修会実施報告及び平成25年度計画について ③ 地域保健法：地域保健対策の指針に関する基本的な指針の一部改正について ④ その他	20

<合同研究会（湘南ブロック研修会）> ※茅ヶ崎・三崎保健福祉事務所と合同企画

月 日	場 所	内 容	参加人員
8月27日	鎌倉保健福祉事務所	・講演「保健師活動指針改正のポイント ～活動指針をどのように活かしていくか～」 講師 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科教授 北岡英子氏	20
平成26年 2月10日	茅ヶ崎保健福祉事務所	・講演「自分の地域の地域診断に取り組む」 質的・量的データの収集・分析の方法 講師 東海大学医学部 公衆衛生学 非常勤准教授 渡辺良久氏	23



<管内保健師研修会>

管内で新任期保健師研修会を3回実施

月 日	場 所	内 容	参加人員
9月30日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「管内の保健師活動について、学ぼう！！」 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域における保健師の活動に関する指針</li> <li>新任期保健師として、今取り組んでいること</li> <li>働き始めて、新たに見えてきたこと</li> </ul> </li> </ul> 講師 鎌倉保健福祉事務所 佐藤保健福祉課長 井上保健予防課長	11
12月2日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「管内の保健師活動について学ぼう！！」 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域における保健師活動の指針</li> <li>地域診断に基づくPDCAサイクル</li> </ul> </li> </ul> 講師 鎌倉保健福祉事務所 佐藤保健福祉課長 井上保健予防課長	12
平成26年 2月10日 (※)	茅ヶ崎保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「自分の地域の地域診断に取り組む」 <ul style="list-style-type: none"> <li>質的・量的データの収集・分析の方法</li> </ul> </li> </ul> 講師 東海大学医学部 公衆衛生学 非常勤准教授 渡辺良久氏	3

注(※)は、合同研究会(湘南ブロック研修会)と同時開催 再掲

<セクションリーダー研修会>

月 日	場 所	内 容	出席人員
3月4日	鎌倉保健福祉事務所	「平成25年度市町村保健師管理者能力育成研修」の報告 保健師学生(選択コース)の実習受入れについての検討状況	11

(6) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項 目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	19歳以上		1歳未満	1歳以上			
件数	10	75	18	0	6	0	2	0	0	0	38	0	9	2	0	8	0	0	0	0	168

精神障害		難 病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待	
社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査		苦情等調査	喘息	皮膚炎		アトピー性
8	5	2	1	0	0	29	0	0	0	8	0	0	0	0

イ 所内指導

項目	感 染 症	結 核	精 神 障 害	認 知 症	心 身 障 害	障 害 児	生 活 習 慣 病	難 病	小 児 特 定	そ の 他 疾 病	妊 婦	産 婦	未 熟 児	乳 児	幼 児	思 春 期	エ イ ズ	女 性 の 健 康	そ の 他	計
面接	23	133	7	0	0	2	0	34	96	5	0	0	0	0	0	0	0	1	93	394
電話	71	264	14	13	10	26	0	158	135	48	1	0	3	3	2	23	2	25	21	819
文書	0	60	0	0	0	2	0	5	241	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	340
計	94	457	21	13	10	30	0	197	472	53	1	0	35	3	2	23	2	26	114	1,553

(7) 地域の健康課題を把握するための地域診断事業

保健衛生統計等各種統計データの収集、整理及び分析を行うことにより、地域の健康課題を総合的に把握するための広域的な地域診断を行いました。

ア 保健情報データベースの更新

人口、人口動態（出生、死亡、婚姻・離婚）、基本健康診査、乳幼児健康診査、国民健康保険疾病統計、介護保険等のデータを更新しました。

## 2 保健・医療・福祉に関する情報提供と普及啓発

### (1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報の提供

広報媒体名	登 載 日
県のたより「かながわ情報館」	毎月1日
広報かまくら「保健コーナー」	毎月1日
鎌倉衛生時報	毎月15日（1月8月は1日）
広報ずし	毎月1日
広報はやま	毎月1日
かまくらFM「かまくらじお」	毎月（82.8MHz）
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	毎月（78.9MHz）
鎌倉ケーブルコミュニケーションズ（CATV）	毎月
三浦半島だより	6、9、12、3月

### (2) 広報紙「うみかぜ」の発行

発行年月日	内 容
平成25年7月1日号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外渡航を予定している方へ～感染症の予防～</li> <li>・家庭でできる食中毒予防ポイント</li> <li>・7月～9月の行事・検診のお知らせ</li> </ul>
平成25年10月1日号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬や猫の飼い主になる方へ</li> <li>・カメ等のハ虫類を飼育する場合はご注意ください！</li> <li>・薬物乱用防止講演会</li> <li>・11月～1月の行事・検診のお知らせ</li> </ul>

### 3 保健・福祉人材の育成

#### (1) 保健衛生研修

##### ア 地域母子保健対策推進研修

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月8日	鎌倉保健福祉事務所	(1)低出生体重児の発育と発達 ～医療的ケアと地域での支援  (2)体験談 ～小さく生まれた子どもを 育てて～	(1)横浜市立大学附属 市民総合医療センター 小児科医 佐藤美保氏  (2)未熟児の会 住吉眞美氏	24

##### イ 保健衛生研修(栄養・歯科合同研修)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
2月6日	鎌倉保健福祉事務所	相談対応のスキルアップ ～パーソナリティー障害の理解 と対応～	金沢文庫エールクリニック院長 藤原修一郎氏	41

##### ウ 地域保健福祉実務者研修 (感染症予防)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月21日	鎌倉保健福祉事務所	感染症予防に関する法律と感染 症対策の基本 現場で行うインフルエンザ・ノロウイルス対 策 実習「ノロのふき取り演習」 「手洗いチェッカーで手洗い点 検」	鎌倉保健福祉事務所職員  地方独立行政法人神奈川県立病院 機構 神奈川県立循環器呼吸器病 センター 感染管理認定看護師 横谷チエミ氏	42

#### (2) 実習生指導

##### ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月12日	53
9月6日	37
計	90

##### イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護師学生	4	54
保健師学生	3	17
助産師学生	0	0
社会福祉士学生	1	1
栄養士学生	5	18
歯科衛生士学生	0	0
計	13	90

## 4 保健統計等

### (1) 人口動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成25年4月～ 平成26年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	指定統計として出生、死亡、婚姻、離婚の各届出から移記作成され、住民の健康に関する特性や問題点を把握

### (2) 国民生活基礎調査

対象年月	対 象	内 容
平成25年6月6日	厚生労働省が無作為抽出した地区内（鎌倉市の一部、逗子市の一部、葉山町の一部）の137世帯	健康、医療、福祉、年金等国民生活の基礎的事項の把握

### (3) 医療施設動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成25年4月～ 平成26年3月	病院、一般診療所、歯科診療所	医療施設の分布及び整備の実態並びに医療施設の診療機能の把握

### (4) 病院報告

対象年月	対 象	内 容
平成25年4月～ 平成26年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の病院16ヶ所及び療養病床を有する診療所1ヶ所	管内の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握

### (5) 地域保健・健康増進事業報告

対象年月	対 象	内 容
平成25年4月～ 平成26年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	保健所及び市町における地域保健・健康増進事業の実施状況の把握

### (6) 福祉行政報告例

対象年月	対 象	内 容
平成25年4月～ 平成26年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	社会福祉行政の実態の把握

※ 備考 各調査結果は厚生労働省の報告書として公表されます。  
公表時期等詳細は、保健福祉事務所までお問い合わせください。

## 5 医務・献血関係

### (1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

平成26年3月31日現在

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	13	7.5	175	101.0	126	72.7	11	6.4	284	163.9	47	27.1	23	13.3
逗子市	2	3.5	71	122.9	45	77.9	5	8.7	112	193.9	17	29.4	6	10.4
葉山町	1	3.1	16	49.2	14	43.0	-	-	51	156.8	6	18.4	6	18.4
計	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3

### (2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2000年 (平成12)	17	6.7	231	90.4	164	64.2	5	2.0	272	106.4	41	16.0	38	14.9
2005年 (平成17)	18	6.9	244	93.5	174	66.7	6	2.3	325	124.5	37	14.2	40	15.3
2006年 (平成18)	17	6.5	247	94.3	172	65.6	6	2.3	325	124.0	35	13.4	39	14.9
2007年 (平成19)	17	6.5	247	93.8	176	66.8	11	4.7	335	127.2	37	14.1	41	15.6
2008年 (平成20)	17	6.4	250	94.6	181	68.5	12	4.5	351	132.9	44	16.7	42	15.9
2009年 (平成21)	17	6.4	256	96.7	179	67.6	12	4.5	363	137.2	51	19.3	43	16.2
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.5	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3

## (3) 病床数・人口10万対率(市町別)

平成26年3月31日現在

市町名 施設名	病 院											一般診療所		計		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
管内総計	1,497	568.1	662	251.2	90	34.2	0	0	0	0	2,249	853.5	102	38.7	2,351	892.2
鎌倉市	1,372	792.0	565	326.2	90	52.0	0	0	0	0	2,027	1170.1	59	34.1	2,086	1,204.2
聖テレビア病院			128								128					
鎌倉ヒロ病院	49		30								79					
鎌倉病院	30		55								85					
恵風園胃腸病院			51								51					
鈴木病院	54		71								125					
清川病院	89		109								198					
大船中央病院	292										292					
額田記念病院			58								58					
ふれあい鎌倉 ホスピタル	112										112					
メンタルホスピ タルかまくら山					90						90					
小さき花の園	72										72					
湘南記念病院	100		63								163					
湘南鎌倉総合病院	574										574					
逗子市	36	62.3	97	168.0	0	0	0	0	0	0	133	230.3	43	74.5	176	304.8
逗子病院	36										36					
青木病院			97								97					
葉山町	89	273.6	0	0	0	0	0	0	0	0	89	273.6	0	0	89	273.6
葉山ハートセンター	89										89					

(注) 2009年1月に、佐藤病院はふれあい鎌倉ホスピタルに名称が変更されました。  
2013年8月に、林間病院はメンタルホスピタルかまくら山に名称が変更されました。

## (4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院											一般診療所		総 数		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
2000年 (平成12)	1,882	736.3			124	48.5	54	21.1			2,060	805.9	257	100.5	2,317	906.5
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9.2			2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2006年 (平成18)	1,410	538.1	635	242.2	90	34.3	24	9.2			2,159	824.0	193	73.7	2,352	897.7
2007年 (平成19)	1,550	588.7	605	229.8	90	34.2					2,245	852.6	170	64.6	2,415	917.2
2008年 (平成20)	1,550	586.8	603	228.3	90	34.1					2,243	849.1	137	51.9	2,380	901.0
2009年 (平成21)	1,505	568.7	651	246.0	90	34.0					2,246	848.7	132	49.9	2,378	898.6
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.2					2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2011年 (平成23)	1,423	536.0	677	255.0	90	33.9					2,190	824.9	99	37.3	2,289	862.2
2012年 (平成24)	1,478	557.4	677	255.3	90	33.9					2,245	846.7	99	37.3	2,344	884.0
2013年 (平成25)	1,477	560.5	662	251.2	90	34.2					2,229	845.9	99	37.6	2,328	883.5
2014年 (平成26)	1,497	568.1	662	251.2	90	34.2					2,249	853.5	102	38.7	2,351	892.2

(注) 1999年4月に、管内にあった感染症病床は廃止されました。

(注) 2003年までは、療養病床は一般病床に含まれています。

(注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届 出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止廃止再開	設置	廃止	変更	
病院	—	43	31	—	7	—	16	12	23	132
一般診療所	10	6	2	23	34	21	18	16	6	136
歯科診療所	3	0	—	11	14	9	30	23	7	97
助産所	—	—	—	2	—	—	/	/	/	2
あんま・はり・きゅう	/	/	/	29	19	18	/	/	/	66
柔道整復	/	/	/	3	9	4	/	/	/	16
歯科技工所	/	/	/	0	—	1	/	/	/	1
計	13	49	33	68	83	53	64	51	36	450

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。

- ・実施期間 平成25年9月～平成26年3月
- ・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
病院	13	2	1	16
有床診療所	2	—	—	2
人工透析診療所	—	1	—	1
特定眼科診療所	—	—	—	—
計	15	3	1	19

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

- ①病院 : 病床を20床以上有する医療施設 毎年
- ②有床診療所 : 19床以下の病床を有する医療施設 3年に1回以上
- ③人工透析診療所 : 人工透析設備を有する医療施設 3年に1回以上
- ④特定眼科診療所 : 要綱に定める要件を満たす医療施設 5年に1回以上

(7) 医療従事者数・人口10万対率(市町別)

2012(平成24)年12月末現在

市町名	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	511	293.4	149	85.6	605	347.4	53	30.4	54	31.0	1,363	782.6	261	149.9
逗子市	78	134.5	59	101.8	102	175.9	18	31.0	12	20.7	174	300.1	61	105.2
葉山町	34	103.6	13	39.6	22	67.0	10	30.5	0	0.0	145	441.9	13	39.6
計	623	235.1	221	83.4	729	275.1	81	30.6	66	24.9	1682	634.8	335	126.4

市町名	歯科衛生士		歯科技工士	
	数	率	数	率
鎌倉市	…	…	…	…
逗子市	…	…	…	…
葉山町	…	…	…	…
計	192	72.5	30	11.3



## (8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	53	81	1,494	752	1,547	833
逗子市	7	17	400	124	407	141
葉山町	6	10	259	129	265	139
計	66	108	2,153	1,005	2,219	1,113

## (9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
1995年度 (平成7)	2,950	2,283	2,960	2,526	80	52	5,990	4,861
2000年度 (平成12)	660	574	2,632	1,558	—	10	3,292	2,142
2004年度 (平成16)	140	234	2,520	1,358	64	25	2,724	1,617
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2006年度 (平成18)	123	210	2,310	1,679	—	—	2,433	1,889
2007年度 (平成19)	123	155	2,251	1,645	—	—	2,374	1,800
2008年度 (平成20)	92	93	2,586	1,576	—	—	2,678	1,669
2009年度 (平成21)	90	103	2,460	1,564	—	—	2,550	1,667
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113

## 6 たばこ対策

### (1) 受動喫煙防止条例の施行に係る普及啓発等（横須賀市内を含む）

#### ア 一般県民向け普及啓発の実施

駅前等でのチラシ配布、イベント参加等により、一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

#### イ 事業者向け説明会の開催

各種講習会での資料の配布を実施しました。

- ・食品衛生責任者講習会

#### ウ 事業者向け戸別訪問の実施

新規の飲食店や条例未対応店、理美容店を中心に戸別訪問等を行い、条例の実施状況を確認しました。

訪問等件数	1,062件
-------	--------

※電話等による確認、再訪問件数を含みます。

#### エ その他

管内の条例協力店に係るホームページを作成し、条例協力店制度の普及に努めました。

### (2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙相談、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

#### ア 禁煙・防煙講演会

対象	回数	参加人員
中学校	6	713
高等学校	3	676

※高等学校は、神奈川力まるごと活用事業によります。

#### イ 禁煙相談（延べ）

随時相談	電話相談等
1	0

※禁煙相談は保健予防課で担当しています。

#### ウ 会議の開催

地域・職域連携会議において、県のたばこ対策及び当所所管地域の店舗等の取り組み状況等を報告し、関係団体との情報交換を実施しました。

## 第4章 保健福祉課

# 保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

## 1 母子保健

思春期の心身の成長と生涯を通じた女性の健康増進を図るため、思春期保健事業及び生涯を通じた女性の保健相談等事業を実施し、また、不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成を行いました。

また、小児慢性疾患児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう委員会や部会を開催し、地域の体制づくりを行いました。

## 2 健康増進、がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や民間企業と協働して、地域のニーズや実態に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。また、市町の健康増進事業及び介護予防事業の円滑な推進を図るため、市町ヒアリングを実施しました。

地域包括ケアシステムの推進に向け、管内の高齢者地域包括支援センターが抱える課題を共有し検討するため担当者会議を開催しました。

## 3 栄養・食生活対策

食生活対策部会を開催し、地域における長期療養者等への一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示の推進に向け、普及啓発講習会や相談、栄養表示状況調査を実施しました。さらに、専門的栄養相談や栄養・食生活支援担当者研修を実施しました。

## 4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、関連する事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会の位置づけで歯科保健部会を開催しました。

また、むし歯や歯周疾患の予防として、重度むし歯のリスク要因を有する幼児に対する重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業、障害児及び日中支援事業所を利用している障害者を対象にした障害児者等歯科保健事業、妊婦を主な対象とした歯周疾患予防対策事業を行うとともに、歯の健康づくり事業として歯間清掃用具の実技指導を行いました。

8020 運動推進員養成研修修了者を対象に、歯及び口腔の健康づくり活動を円滑に展開できるよう、育成研修を開催しました。

## 5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、地域福祉コーディネーター事業、成年後見制度普及啓発事業、バリアフリーのまちづくり普及啓発事業及び横須賀・三浦障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行いました。

## 6 介護保険

介護保険指定事業者に対する集団指導講習会、実地指導及び介護保険に関する相談対応等を行いました。

## 7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

# 1 母子保健

## (1) 思春期保健事業

思春期に特有の医学的問題、性に関する不安や悩みへの相談や教諭向けの研修会を開催しました。

### ア 個別相談

区分	相談方法		相談者(延べ数)				相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)							
	電話	面接	本人	父	その他	計	身体	妊性	結核	病友	家族	学	その他	計	助言指導	面接継続	電話継続	訪問継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	計		
男	15	0	15	15	0	0	15	1	12	1	0	0	0	0	1	0	15	15	0	0	0	0	15	
女	10	0	10	6	2	2	10	0	3	0	0	2	0	1	0	4	10	5	1	1	0	0	3	10
計	25	0	25	21	2	2	25	1	15	1	0	2	0	1	1	4	25	20	1	1	0	0	3	25

### イ 思春期保健連絡会

月日	場所	内容	参加人員
12月18日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>講習会「発達障害等のあるお子さんへの対応について」 講師 由比ガ浜こころのクリニック院長 渥美真理子氏</li> <li>情報交換と質疑応答</li> </ul>	28

### ウ 健康教育

月日	場所	内容	参加人員
6月25日	逗子市沼間中学校	対象 中学3年生、保護者、教職員 講演 「熱中症について」 講師 当所保健師	95
11月6日	鎌倉保健福祉事務所	対象 中学1年生 講演 「鎌倉保健福祉事務所の仕事について(母子保健)」 講師 当所保健師	8

## (2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

### ア 一般相談・専門相談

思春期から更年期に至る女性が、心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談や専門相談を行いました。

区分	相談方法		相談者(延べ数)				相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)								
	電話	面接	本人	その他	計	計	妊	避妊	不妊	性	メンタルケア	婦人科	更年期	性感	その他	計	助言指導	専門相談	電話継続	訪問継続	他機関紹介	医療機関	その他	計	
一般相談(随時)	25	2	0	27	23	4	27	4	1	0	0	7	6	2	3	4	27	19	5	0	0	1	0	2	27
専門相談(8回開設)	0	21	0	21	20	1	21	6	0	1	0	9	3	1	0	1	21	16	3	1	0	0	1	0	21

### イ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月日	場所	対象	内容	参加人員
11月10日	鎌倉女子大学大船キャンパス	鎌倉女子大学学園祭来場者	パネル展示、リーフレットの配布、アンケートの実施	72
随時	鎌倉保健福祉事務所	当所実習生	パワーポイントを用いた健康教育	9

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

医療保険が適用されず高額の治療費がかかる特定不妊治療を受けた夫婦に対する治療費の助成について申請を受け付けました。

市町名	件数	計
鎌倉市	166 (274)	242 (396)
逗子市	60 ( 99)	
葉山町	16 ( 23)	

( )内は延件数

(4) 小児医療援護

各種小児医療援護制度に基づき、疾病に罹患している子供が早期に適切な治療を受けられるよう医療費の給付事務を行いました。

なお、育成医療給付と未熟児養育医療給付の事務は、2013(平成25)年度に市町村に移譲しました。

ア 小児慢性特定疾患医療給付(事業開始1974(昭和49)年度、2005(平成17)年度 制度改正)

疾病	悪性新生物	腎疾患	ぜんそく	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液病	神経・筋疾患	慢性消化器	計(人)
鎌倉市	20	10	2	9	43	1	10	7	3	6	4	115
逗子市	10	4	1	9	15	3	8	1	3	3	3	60
葉山町	4	3	1	3	8	0	0	0	1	0	0	20
計	34	17	4	21	66	4	18	8	7	9	7	195

イ 育成医療給付(事業開始1954(昭和29)年度)

疾病	肢体不自由	視覚障害	聴能障害	聴能障害	音声障害	心臓機	腎臓機	小腸機	肝臓機	その他内臓	免疫機	計(人)
鎌倉市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
逗子市	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
葉山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2

ウ 未熟児養育医療給付(事業開始1958(昭和33)年度)

体重別	1000g以下	1001g~1500g	1501g~1800g	1801g~2000g	2001g~2300g	2301g~2500g	2501g以上	計(人)
鎌倉市		2	2	2	3	1		10
逗子市			1	1	3			5
葉山町				2				2
計	0	2	3	5	6	1	0	17

備考

育成医療給付及び未熟児養育医療給付は、平成25年度は、育成医療もしくは養育医療開始日が平成24年度中であり、申請日が平成25年度となった申請について、平成25年3月31日までの治療に対して給付を行った。

(5) 養育支援事業

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や教室を行いました。

ア 訪問指導

	小児慢性疾患	その他	計
実人数	2	11	13
延べ人数	9	16	25

イ 養育相談

(ア) 所内指導(電話・面接・文書等)

	未熟児	小児慢性疾患	その他	計
実人数	21	288	14	323
延べ人数	35	472	42	549

(イ) 子育て親子支援相談

<把握動機>

開催回数	来所者数		保健福祉事務所					市 町 村			医療機関	その他
	実人数	人延べ	未熟児	定小疾患特	訪家問庭	その他	計	未熟児	その他	計		
4	11	20	0	0	0	0	0	9	2	11	0	0

<相談目的・処遇内容>

相 談 目 的 (延べ数)								処 遇 (延べ数)							
成	発	疾	栄	生	未	そ	計	な	再	訪	確	関	引	そ	計
長	達	病	養	活	熟	他		問	受	家	電	医	市	他	
					児			し	診	問	話	紹	継		
								題		庭	認	介	ぎ		
20	20	0	18	0	0	31	89	8	12	0	0	0	0	0	20

ウ 集団指導

(ア) 「ダウン症児の親子の会(さくらんぼの会)」

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
6月28日	鎌倉保健福祉事務所	・先輩ママのお話「先輩ママに質問!～育児のポイント、就園・就学について～」 ・保護者同士の情報交換・交流会	先輩保護者、当所歯科医師・歯科衛生士・栄養士・保健師	23
10月30日	逗子市保健センター	言葉の基礎を固める	言語聴覚士 菅野由利子氏	14
2月26日	鎌倉保健福祉事務所	ことばの発達を促す働きかけ	言語聴覚士 菅野由利子氏	16
3月4日	鎌倉保健福祉事務所	・「乳幼児期の育児について考えよう～生活・歯科・栄養～」 ・保護者同士の情報交換・交流会	当所歯科医師・栄養士・保健師	14

(イ) 「慢性疾患児教室」

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
12月11日	鎌倉保健福祉事務所	講演「子どものてんかん～治療と日常生活を考える～」	田中神経クリニック 院長 田中正樹氏	49
2月7日	鎌倉保健福祉事務所	講演「心臓病と生きる～子どもと日常における治療～」	神奈川県立こども医療センター 総長 廉井制洋氏	23



(6) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健部会）

虐待を受けた子どもの中で死亡に至る事例は0歳児が最も多いと報告されています。  
周産期からの支援が必要なケースの早期発見、早期対応に向けて、管内周産期医療機関と行政機関の課題を共有し、連携体制整備に向けた協議を進めました。

月 日	内 容	出席人員
12月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周産期に支援が必要な事例の支援状況の振り返りから早期発見・対応に向けた課題について</li> <li>・管内の母子保健統計の分析について</li> </ul>	16

(7) 病院との継続看護

退院後も経過を見る必要のある児について、病院から連絡を受け、訪問指導等を行いました。

< 小児の継続訪問依頼 >

把握連絡票	病院 市町名	横須賀共済病院	こども医療センター 県立	その他の病院※	計	
療育指導 連絡票	鎌倉市	3		2	5	※「その他の病院」 ・西鎌倉こどもクリニック ・国立成育医療研究センター
	逗子市	2			2	
	葉山町		1		1	
	計	5	1	2	8	

(8) 母子保健事業等連絡会

市町と連携し、母子保健事業を円滑に推進するため、定期連絡・情報交換を行いました。

ア 管内母子保健事業連絡会

月 日	場 所	内 容	出席人員
7月1日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度母子保健事業の新規・重点事業について</li> <li>・未熟児・慢性疾患児の訪問指導について</li> <li>・歯科保健事業について</li> <li>・申し合わせ事項について</li> </ul>	10
3月7日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健事業実施状況について</li> <li>・未熟児・慢性疾患児の支援について</li> <li>・学齢期からの健康教育について</li> <li>・申し合わせ事項について</li> </ul>	11

## 2 成人・高齢者保健

### (1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働して、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。

月 日	内 容	場 所	参加人員
10月6日	健康フェスティバル ・がん体験者による講演会と相談会 ・がん等のパンフレットの配布 ・乳がん触診モデルによるしこり体験	逗子市役所	54 (来場者数)
11月10日	鎌倉女子大学「みどり祭」に出展（鎌倉市と出展） ・がん検診受診促進パネル展示 ・乳がん触診モデルによるしこり体験 ・がん等の普及啓発資材の配布 ・アンケート実施とアフラックのダックノベルティの提供	鎌倉女子大学 大船キャンパス	72 (配布数)

### (2) 健康増進評価事業

管内市町の健康増進事業について相互に情報提供、情報共有を図るためヒアリングを行い、地域の課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者数
8月2日	健康増進事業の事業評価におけるヒアリング	逗子市役所	逗子市職員3名、当所職員3名
8月5日		葉山町保健センター	葉山町職員2名、当所職員3名
8月6日		鎌倉保健福祉事務所	鎌倉市職員2名、当所職員3名

### (3) 救急法普及啓発事業

介護保険指定事業所職員等を対象に、応急手当や緊急時の判断、災害時の備え等について実技を交えた講演会を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月29日	鎌倉保健福祉事務所	「介護現場で起こりやすい事故、異常時の応急手当、災害時の備え」	国際救急法研究所 理事長 宇田川規夫氏	12

### (4) 地域包括ケア推進事業

地域包括ケアシステムの推進に向け、管内の地域課題を把握するため、地域包括支援センター職員を集め、担当者会議を開催しました。

月 日	場 所	内 容	シンポジスト	参加人員
2月4日	鎌倉保健福祉事務所	シンポジウム 「地域ケア会議に期待すること」 情報交換会 「地域ケア会議の現状および課題について」	(1) 管内地域包括ケアセンター 管理者 (2) 横須賀三浦地区訪問看護ステーション連絡協議会 代表 (3) 社会福祉法人 大磯町社会福祉協議会 事務局	20

### 3 栄養・食生活対策

#### (1) 地域食生活対策基盤整備

地域における長期療養者等の一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

＜保健福祉サービス連携調整会議（食生活対策部会）＞

月 日	内 容	出席人員
12月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養サマリーの様式の追加について</li> <li>・施設における栄養サマリーの活用状況</li> <li>・地域における食生活支援情報の効果的な伝達について</li> <li>・栄養サマリーの定着に向けた具体的な取り組みについて</li> </ul>	8

#### (2) 広域的・専門的栄養改善活動

食生活や生活習慣に起因することが大きい慢性疾患や、長期療養を必要とする個別性の高い疾患が増加していますが、それらの疾患の重症化を予防し、生活の質の向上をめざした食事療法を実践するための教室や個別相談を行いました。

ア 疾病予防食生活対策事業

＜各種疾病別栄養指導教室＞

区 分	コース数	延べ回数	延べ人員 (個別指導を含む)
難 病 教 室	1	1	5
ダ ウ ン 症 児 教 室	3	3	44
計	4	4	49

＜専門栄養相談＞

疾 病 別	実 人 員	延 べ 人 員	(再掲)訪問	備 考
糖 尿 病 合 併 症	4	4	0	
脂 質 異 常 症 ・ 肥 満 合 併 症	2	2	0	
腎 臓 疾 患	1	1	0	
ハ イ リ ス ク 児	24	24	1	親子支援相談等
難 病	2	2	0	
そ の 他	18	18		痛風について等
計	51	51	1	

イ 栄養・食生活対策推進事業

(ア) 栄養・食生活支援担当者研修

研修会区分	対 象	月 日	内 容	参加人員
知的障害者施設 栄養士研修会	社会福祉施設 栄養士	7月11日	「鎌倉養護学校の給食運営と食形態について」～施設見学及び試食 講師 鎌倉養護学校栄養教諭 石直子氏	6
食生活支援研修会	養護学校 病院 介護老人保健施設 老人福祉施設 社会福祉施設 有料老人ホーム の管理栄養士・ 栄養士	1月15日	情報提供 「栄養サマリーの活用の現状と今後について」 情報交換 「地域における栄養コミュニケーションを考える ～近隣の栄養士さんともっと知り合いましょう～」 講師 鎌倉保健福祉事務所 管理栄養士	27
		1月24日	講演「鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院 管理栄養士業務について～地域連携への一歩～」 鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院 栄養科主任 島田直子氏	26
地域保健活動 推進研修	児童福祉施設 行政職員 在宅栄養士等	1月28日	講演「あおぞら園の給食を通して気づいた幼児期の 食事で大切にしたいこと～障害のある子どもの 心に寄り添って見えてきたこと～」 講師 鎌倉市障害児福祉センター あおぞら園 栄養士 佐藤彩子氏	26

(イ) 連絡会

区 分	対 象	内 容	回数	参加人数
知的障害者施設 栄養士連絡会	社会福祉施設 栄養士	各施設における食育(媒体試作)～バランスのとれた朝食とは～	4	17

ウ 栄養表示適正化推進事業

区 分	集団指導		個別指導 相談件数
	回数	人数	
食品業者等	1	77	5
消費者	5	175	—
給食施設	—	—	—

栄養表示状況等調査 0食品 ※事前調査食品436食品のうち栄養表示等不適正食品0食品

(3) 特定給食等指導

健康増進法に基づき、給食施設に対して栄養管理の実施について、必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員などの健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

<特定給食施設等講習会・種別講習会>

種別区分	月 日	内 容	参加施設数	参加人員
全体講習会	6月26日	講演Ⅰ「食中毒予防について」 講師 当所食品衛生課職員 講演Ⅱ「災害時における給食施設の役割と対応」 講師 社会福祉法人緑風会緑風荘病院 栄養室主任 西村一弘 氏	110	156
種別講習会 (事業所)	3月13日	テーマ「気になる!?隣の社食ごはん ～売れるメニュー・売れないメニュー～」 (1)情報提供「給食施設栄養管理報告書より見る 管内事業所給食の状況」 (2)情報交換「人気メニュー献立のマンネリ化に 対する工夫等について」	8	13

<給食施設個別指導> [対象施設状況一覧]

種別区分	特 定 給 食 施 設						その他の給食施設			対象施設数
	1回100食以上 又は 1日250食以上			1回300食以上 又は 1日750食以上			1回50食以上100食未満 又は 1日100食以上250食未満			
	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	
学 校	2	4	2	16	4	1	1	0	0	30
病 院	9	0	0	2	0	0	5	0	0	16
老人保健施設	4	0	0	0	0	0	4	0	0	8
老人福祉施設	11	1	0	0	0	0	2	3	0	17
児童福祉施設	6	10	4	0	0	0	4	4	2	30
社会福祉施設	0	1	0	0	0	0	0	2	3	6
事 業 所	0	2	1	3	0	0	0	2	5	13
寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
そ の 他	2	3	0	0	0	0	0	2	5	12
計	34	21	7	21	4	1	16	13	16	133

#### (4) 行政栄養士との連携・連絡調整

市町の行政栄養士の相互理解と栄養活動の現状や業務の連携について情報交換をしました。

<行政栄養士連絡会>

月 日	内 容
5月15日	・平成25年度栄養・食生活対策事業内容について ・栄養表示基準について
7月17日	・特定保健指導における事例検討
9月 4日	・乳幼児期の食生活支援について
11月27日	・食生活改善推進員の養成及び育成について
1月 8日	・健康増進計画と事業展開について
3月12日	・平成25年度保健行政栄養士業務連絡会評価について ・平成26年度保健行政栄養士業務連絡会計画について

#### (5) 人材育成

地域における食生活改善活動の推進を図るため、人材育成及び活動支援を実施しました。

ア 地域栄養士等指導事業

<地域栄養士等指導>

区 分	コース	参加延べ人員	内 容
在宅栄養士研修 (保健衛生研修)	1	41	相談対応のスキルアップ
臨地実習生 (管理栄養士等)	5	104	・県立保健福祉大学・鎌倉女子大学 ・文教大学・関東学院大学・相模女子大学

イ 地区組織等の育成

<食生活改善推進団体指導>

指導回数	延べ人員
21	513

#### (6) 国民健康・栄養調査

国民の健康や栄養状態を調査し、健康づくりや生活習慣病対策の基礎資料とするため、実施しました。

地区	調査内容	実施世帯
鎌倉市山ノ内	栄養摂取状況調査 身体状況調査 生活習慣調査	7世帯13人

## 4 歯科保健

### (1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予防処置者数（延べ人員）			初診者の把握経路				
	初診	再診	計	フッ化物	フッ化ジ アンミン銀	計	教室	1.6歳児	2歳児	その他	計
42	118	154	272	135	0	135	21	72	25	0	118

### (2) 障害児者等歯科保健事業

心身に障害をもつ幼児を対象に歯科検診・摂食機能発達指導等を、障害者日中支援事業所の利用者を対象に歯みがき指導等を行いました。

#### ア 乳幼児

市 町 名	実施回数	受診者数			予 防 処置数	摂食関連 指導者数	備 考
		初診	再診	計			
鎌倉市	15	20	77	97	26	1	歯っぴいスマイル相談、 子育て親子支援相談、 あおぞら園等
逗子市	2	3	8	11	2	0	親子教室
葉山町	1	1	0	1	0	0	
計	18	24	85	109	28	1	

#### イ 成人

対 象	回数	保健指導者数
障害者日中支援事業所	13	91

### (3) 歯周疾患予防対策事業（歯と歯ぐきの検診）

成人の歯周疾患予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周疾患予防の歯みがき実習を行いました。

場 所	実施回数	受診者数
鎌倉保健福祉事務所	12	36
逗子市保健センター	6	20
葉山町保健センター	6	11
計	24	67

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による検診、摂食指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人員	延 べ 人 員					計
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	
3	5	—	—	—	1	6

イ 従事回数

歯科医師	歯科衛生士
6	2

ウ 市町別訪問数

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	1	—	1
逗子市	1	1	2
葉山町	—	—	—
計	2	1	3

(5) 保健福祉サービス連携調整会議（歯科保健部会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月 日	内 容	出席人員
1月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かながわ健康プラン21の歯科保健に関する管内独自目標値の最終評価</li> <li>・ 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画について</li> </ul>	10

(6) 歯科健康教育

実施回数	参加人員	内容件数（複数計上）				
		う蝕予防	歯周疾患予防	口腔機能発達支援	高齢者・療養者口腔ケア	その他
4	38	2	2	1	1	1

(7) 人材の育成

実施回数	参加人員	内 訳		
		地域歯科保健指導者連絡会	食べる機能の発達支援研修会	鎌倉市食生活改善推進員養成講座
5	66	25	31	10



(8) 歯の健康づくり事業

歯間清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

回数	人員
8	33

(9) その他

学生指導 人数	電話相談 件数
29	15

(10) 8020運動推進員養成事業

ア 8020運動推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】（ ）内は累計数(H23～H25年度)

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計
7 (40)	0 (43)	0 (4)	7 (87)

イ 8020運動推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
6月27日	健口体操講習会 かながわ健口体操の実技及び演習 講師 当所職員  ※日程選択性（どれか1日のみ受講）	16
7月10日		13
12月19日		7
12月3日	1 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例・計画と8020運動推進員の役割について 講師 当所職員 2 健口体操を徹底解剖 講師 歯科衛生士 遠藤 道代	11
12月13日	媒体作成 講師 当所職員	5
3月11日	1 自己紹介と活動状況の報告 2 ミニ講義 3 かながわ健口体操の復習	5

## 5 地域福祉

### (1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている、民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数		
	民生委員 児童委員	主任児童 委員	計
鎌倉市	204	20	224
逗子市	74	6	80
三浦市	83	7	90
葉山町	49	3	52
計	410	36	446

### (2) 障害福祉相談員の研修

地域における障害福祉ニーズに対応するため、研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
10月17日	茅ヶ崎保健 福祉事務所	障害者総合支援法と相談員活動について	神奈川県障害者自立生活支援センター 菊池原義夫氏	7

### (3) 地域福祉コーディネーター事業

地域包括ケアシステムの構築のため、各市町行政職員、地域包括支援センター職員に対して、地域ケア会議に関する研修を実施しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
2月18日	鎌倉保健福祉 事務所	地域ケア会議の現状と課題についての情報交換、「地域ケア会議に期待すること」と題してのシンポジウム開催	20

#### (4) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会を実施しました。また、市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しました。

月 日	場 所	内 容		参加人員
6月20日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度地域研修会（横須賀・三浦圏域）	講師 横浜弁護士会 弁護士 望月由佳子氏	7
11月25日	横須賀合同庁舎	成年後見制度に関する意見交換会（横須賀・三浦圏域）	出席 県地域保健福祉課 管内市町 社会福祉協議会等	14

#### (5) バリアフリーのまちづくり普及啓発事業

##### ア みうら市民まつり

三浦臨海高校文化祭やみうら市民まつりに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行いました。

月 日	場 所	内 容	配布部数
10月19日	三浦臨海高校	「誰にもやさしく快適なまちづくり～心のバリアを取り除こう～」リーフレット 配布	100
11月24日	潮風アリーナ	高齢者・色覚障害者擬似体験 体験者数 延128名	

##### イ 「心のバリアフリー」福祉教育研修会

学校教育と連携して、福祉教育の専門講師による「心のバリアフリー」の出前授業を行いました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
8月29日	三浦市立初声小学校	福祉授業のデモンストレーション 講師：山田さく氏	9
10月3日		「心のバリアフリー」福祉教育研修会 講師：山田さく氏	37

#### (6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業を、県から受託する社会福祉法人「ラファエル会」に対し、圏域自立支援協議会の運営等の事業実施について助言した。

月 日	場 所	内 容	参加人員
7月9日	鎌倉市福祉センター	第1回横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	44
11月25日	横須賀市総合福祉会館	第2回横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	43
3月5日	鎌倉市福祉センター	第3回横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	42

## 6 介護保険

### (1) 介護保険審査会運営事業

保健福祉事務所で行っていた、要介護認定・要支援認定（市町村の処分）にかかる審査請求事務については、平成25年度から、神奈川県保健福祉局介護保険課が担当することとなりました。

なお、平成25年度において、当所が所管する市町の被保険者から審査請求は提起されませんでした。  
（事務局 神奈川県保健福祉局介護保険課監査グループ、所管地域 県内全市町村）

### (2) 介護保険指定事業者指導等事業

介護保険制度の円滑な推進を図るために、県介護保険課、県高齢施設課、各保健福祉事務所と共催で集団指導を行いました。

また、管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、実地指導を行いました。

（所管地域：鎌倉市、逗子市、葉山町）

ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況

月 日	場 所	参加事業所数(管内)
5月23日 外7日間	藤沢市民会館 小ホールほか全4会場	872

イ 介護保険事業所実地指導件数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
1 指定訪問介護	11	2	—	13
2 指定介護予防訪問介護	11	2	—	13
3 指定訪問入浴介護	—	—	—	0
4 指定介護予防訪問入浴介護	—	—	—	0
5 指定訪問看護	—	—	—	0
6 指定介護予防訪問看護	—	—	—	0
7 指定訪問リハビリテーション	—	—	—	0
8 指定介護予防訪問リハビリテーション	—	—	—	0
9 指定居宅療養管理指導	—	—	—	0
10 指定介護予防居宅療養管理指導	—	—	—	0
11 指定通所介護	12	4	3	19
12 指定介護予防通所介護	9	3	3	15
13 指定通所リハビリテーション	1	1	—	2
14 指定介護予防通所リハビリテーション	1	1	—	2
15 指定短期入所生活介護	2	1	—	3
16 指定介護予防短期入所生活介護	2	1	—	3
17 指定短期入所療養介護	1	1	2	4
18 指定介護予防短期入所療養介護	1	1	2	4
19 指定特定施設入居者生活介護	1	—	1	2
20 指定介護予防特定施設入居者生活介護	1	—	1	2
21 指定福祉用具貸与	—	1	—	1
22 指定介護予防福祉用具貸与	—	1	—	1
23 指定特定福祉用具販売	—	1	—	1
24 指定特定介護予防福祉用具販売	—	1	—	1
25 指定居宅介護支援	6	4	2	12
26 指定介護老人福祉施設	2	1	1	4
27 介護老人保健施設	1	1	—	2
28 指定介護療養型医療施設	—	—	—	0
計	62	27	15	104

(3) 介護認定審査会委員

月日	対象市町	内容	参加人数
4月5日	逗子市	新任介護認定審査委員研修 「要介護認定等基準の考え方」 「介護認定審査会の役割」	4
4月10日	鎌倉市	新任介護認定審査委員研修 「要介護認定等基準の考え方」 「介護認定審査会の役割」	6

(4) 事業者実地指導担当者連絡会議

月日	場所	内容	出席者
5月21日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成24年度事業者実地指導結果について</li><li>・平成25年度事業者実地指導計画（案）について</li><li>・平成25年度集団指導講習会について</li><li>・「お泊りサービス」を提供する指定通所介護事業所に対する指導について</li><li>・高齢者虐待に係る居宅サービス事業所に対するアンケート調査結果の概要について</li><li>・神奈川県介護保険審査会運営要綱の改正について</li></ul>	鎌倉市高齢者いきいき課、逗子市介護保険課、葉山町福祉課、横須賀市指導監査課、横須賀市介護保険課、当所保健福祉課 職員

## 7 生活福祉の業務

### (1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

#### ア 扶助別被保護世帯数・人員

2014（平成26）年4月1日現在

町名	区分	総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助
	世帯数									
葉山町	世帯数	106	92	88	6	21	97	8	—	4
	人員	153	135	133	7	23	126	10	—	4

※出産扶助・葬祭扶助については平成25年度中の実績

#### イ 保護開始・廃止

##### <理由別開始世帯の状況>

2013（平成25）年度

町名	区分	傷世帯主の病	傷世帯員の病	別死・不在	稼働収入の減少				減年金等	減仕送金等	消費貯金の費	その他	計
					失定業	老齢	倒産等	その他					
葉山町		3	1	—	1	2	1	3	—	—	2	—	13

##### <理由別廃止世帯の状況>

2013（平成25）年度

町名	区分	病世帯主の癒傷	病世帯員の癒傷	死亡	失踪	稼働収入の増加	転働きの加入	年金等の加入	引取	増仕送り	施設入所	医療費負担	転出	その他	計

#### ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2014（平成26）年4月1日現在

町名	区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町		53	8	12	14	21	108

#### エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2014（平成26）年4月1日現在

町名	区分	稼働世帯				世帯員稼働	非稼働世帯	計
		世帯主が働いている世帯						
		常用	日雇	内職	その他			
葉山町		16	—	5	1	2	84	108

#### オ 医療扶助の状況

2014（平成26）年4月1日現在

町名	区分	入院			入院外			計
		精神	その他	小計	精神	その他	小計	
葉山町		—	1	1	1	124	125	126

#### カ 生活保護施設措置状況

2014（平成26）年4月1日現在

町名	区分	救護施設	更生施設	計
葉山町		2	—	2

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2005年度 (平成17)	2006年度 (平成18)	2007年度 (平成19)	2008年度 (平成20)	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)
開 始	14	16	11	17	18	33	22	21	13
廃 止	12	11	10	7	9	10	15	13	13

ク 保護世帯数等の推移(年度平均)

年 度	2005年度 (平成17)	2006年度 (平成18)	2007年度 (平成19)	2008年度 (平成20)	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)
世帯数	40	46	49	53	63	78	92	103	109
人 員	64	69	74	80	94	116	135	149	156
保護率 %	2.03	2.18	2.33	2.49	2.89	3.45	4.00	4.40	4.78

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費
葉山町	146,838,487	88,972,909	47,928,708	1,079,603	200,000	1,629,067	1,814,844	1,411,976	3,801,380

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、その重度の障害ゆえに生ずる特別の負担の一助として、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	—	—	11

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び寡婦福祉法に基づく母子自立支援員による相談指導や母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名		技能	就職	転宅	医療	生活	修学	就学	修業	結婚	児童	計
		習得	支度		介護		支度	支度		扶養		
鎌倉市	母子	—	—	—	—	1	25	14	1	—	—	41
	寡婦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
逗子市	母子	—	—	1	—	1	9	10	1	—	—	22
	寡婦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
葉山町	母子	—	—	—	—	—	1	2	—	—	—	3
	寡婦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計	母子	—	—	1	—	2	35	26	2	—	—	66
	寡婦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0

(4) 母子自立支援員の設置

福祉事務所に母子自立支援員を設置し、母子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分	生 活 一 般								計
	住 宅	医療・健康	家 庭 紛 争		就 労	養育費	その他	小 計	
夫等の暴力			その他						
市町名									
葉山町	—	—	1	6	33	9	4	53	

区分	児 童						計
	養 育	教 育	非 行	就 職	その他	小 計	
市町名							
葉山町	2	1	—	—	—	3	

区分	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護										計
	母 子 福 祉 資 金 貸 付	寡 婦 福 祉 資 金 還 貸	公 的 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護 税	その他	小 計				
市町名											
葉山町	28	24	—	—	—	14	3	5	—	74	

区分	そ の 他						計
	売 店	た ば こ 販 売	公 営 住 宅	施 設 利 用	母 子 生 活 支 援 施 設	小 計	
市町名							
葉山町	—	—	2	—	—	3	5

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
—	3

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）においては、福祉事務所は女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために必要な援護措置をとることとなり、相談・援助を行いました。

年度	援助内容	面接	電話	一時保護
2009（平成21）年度		2	12	—
2010（平成22）年度		9	3	3
2011（平成23）年度		11	5	2
2012（平成24）年度		5	6	4
2013（平成25）年度		1	3	2



## 第5章 保健予防課

# 保 健 予 防 課 業 務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

## 1 結核予防

結核患者の発生届出受理後登録を行い、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、医療従事者等に対し、結核に関する知識を深め、早期発見・早期治療を促進するため研修会を行いました。

## 2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症（O157）等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療を受ける場合の医療援護事務を行いました。

## 3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のために、相談及びHIV抗体検査を実施しました。また、中学生・高校生等の若い世代を中心に、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

## 4 難病対策

特定疾患患者への医療援護事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に訪問指導を行うほか、講演会及び交流会等を開催しました。また、患者及びその家族の実態に応じた地域の支援体制づくりのための在宅療養支援計画策定・評価委員会を開催しました。

## 5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務を行うほか、定期健康診断を行いました。

## 6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、徘徊高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。更に、地域における認知症対策の推進のため、処遇困難事例に関する研修会を開催しました。

## 7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談及び福祉職・保健師による随時相談及び集団指導を行うとともに、精神障害者の生活支援、社会復帰の促進に努めるため、関係団体やボランティア等の育成及び活動支援を行いました。また、自殺防止対策の取り組みとして、関係機関や団体との連携を図るため会議や地域住民・関係者に対しての研修会を開催しました。

# 1 結核予防

## (1) 健康診断

### ア 管理検診・接触者健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区分	対象者	受診者		受診結果		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	6	5	1	—	4	2
接触者健康診断	183	171	12	9	8	166

※ 医療機関の継続受診分は除く

### イ エックス線検査実施状況

事業区分	撮影区分		直接撮影(所内)		間接撮影(所内)		合計		前年度計	
	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件
患者家族接触者健診	56	56	—	—	56	56	65	65		
管理検診	5	5	—	—	5	5	2	2		
計	61	61	0	0	61	61	67	67		

## (2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導(延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
33	75	264	133	60	457

## (3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しました。

月日	内容	講師	参加人員
11月19日	今だから結核 ～受診の遅れ、診断の遅れ、集団感染の防止～ 管内の結核患者発生状況	(公財)結核予防会 結核研究所 副所長 加藤誠也氏	54

(4) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 総登録患者数 81名 (受療別・市町村別・年齢別) (平成25年12月31日現在)

区分		総数	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)
受療別	入院	4	4	0	0	0	0
	在宅医療	19	16	1	0	2	6
	経過観察	54	0	0	41	13	21
	不明	4	0	0	0	4	0
市町村別	鎌倉市	60	16	1	29	14	12
	逗子市	13	3	0	7	3	11
	葉山町	8	1	0	5	2	4
年齢別	0～4歳	0	0	0	0	0	1
	5～9歳	1	1	0	0	0	0
	10～14歳	0	0	0	0	0	0
	15～19歳	0	0	0	0	0	2
	20～29歳	0	0	0	0	0	3
	30～39歳	5	1	0	4	0	10
	40～49歳	7	1	0	4	2	6
	50～59歳	8	0	0	5	3	1
	60～69歳	11	4	0	5	2	1
	70～79歳	18	5	0	9	4	2
80歳～	31	8	1	14	8	1	

(イ) 新登録患者数(活動性分類別・市町村別・年齢別) (平成25年1月1日～12月31日)

区分		総数	活動性肺結核			活動性肺外結核	潜在性結核(別掲)	
			総数	(内訳)				
				喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性			菌陰性・その他
平成25年		33	30	14	11	5	3	6
市町村別	鎌倉市	23	21	11	7	3	2	0
	逗子市	7	7	2	3	2	0	6
	葉山町	3	2	1	1	0	1	0
年齢別	0～4歳	1	1	0	0	1	0	1
	5～9歳	0	0	0	0	0	0	0
	10～14歳	0	0	0	0	0	0	0
	15～19歳	0	0	0	0	0	0	1
	20～29歳	0	0	0	0	0	0	0
	30～39歳	2	2	2	0	0	0	1
	40～49歳	1	1	0	0	1	0	2
	50～59歳	0	0	0	0	0	0	0
	60～69歳	6	6	3	1	2	0	0
	70～79歳	8	7	3	3	1	1	1
80歳～	15	13	6	7	0	2	0	

イ 結核登録状況の推移

(各年12月31日現在登録患者数/人口×10万)

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2009(平成21)年	4,602	51.1	67	25.2	44	25.3	19	32.3	4	12.3
2010(平成22)年	4,236	46.8	77	29.0	51	29.3	18	30.9	8	24.4
2011(平成23)年	4,275	47.2	77	29.0	52	29.8	16	27.4	9	27.4
2012(平成24)年	4,008	44.2	38	47.2	28	10.6	6	10.3	4	12.2
2013(平成25)年	…	…	81	30.6	60	34.6	13	22.5	8	23.8

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

(新登録患者数/人口×10万)

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2009(平成21)年	1,633	18.1	41	15.5	29	16.7	9	15.3	3	9.3
2010(平成22)年	1,577	17.4	43	16.2	26	14.9	11	18.9	6	18.3
2011(平成23)年	1,561	17.2	33	12.4	20	11.5	8	13.7	5	15.2
2012(平成24)年	1,395	44.2	38	14.3	31	17.8	4	6.9	3	9.1
2013(平成25)年	…	…	33	12.4	23	13.2	7	12.1	3	8.9

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

(各年12月31日現在活動性結核患者数/人口×10万)

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率
2009(平成21)年	1,470	16.3	30	11.3	21	12.1	6	10.2	3	9.3
2010(平成22)年	1,350	14.9	32	12.1	19	10.9	7	12.0	6	18.3
2011(平成23)年	1,310	14.5	21	7.9	14	8.0	5	8.6	2	6.1
2012(平成24)年	1,022	11.3	10	2.3	8	4.6	1	1.7	1	3.0
2013(平成25)年	…	…	21	7.9	17	9.8	3	5.2	1	3.0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(5) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

ア 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

平成25年1月1日～平成25年12月31日

区分	20条入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険		国民健康保険		高齢医療	生活保護	その他
			本人	家族	一般	退職本人・家族			
申請件数(計)		50	14	5	9	0	22	0	0
医療内容合格		50	14	5	9	0	22	0	0
公費負担承認		50	14	5	9	0	22	0	0
公費負担不承認		0	0	0	0	0	0	0	0
入院勧告件数	15								
入院延長	41								

## 2 感染症予防

### (1) 全数把握対象疾患情報 (※結核は除く)

ア 発生状況 (鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼)

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他保健所が受理した発生届の患者・接触者について、居住地が管内の場合には調査依頼があります。

類型	疾患名	平成25年度		平成24年度	
		発生届	調査依頼	発生届	調査依頼
三 類	細菌性赤痢	4	-	-	2
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	2	1
	腸チフス	1	-	-	-
	パラチフス	-	-	3	-
四 類	A型肝炎	3	-	-	-
	E型肝炎	-	-	1	-
	デング熱	-	-	-	2
	レジオネラ症	3	1	2	-
五 類	アメーバ赤痢	5	/	1	/
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		-	
	後天性免疫不全症候群	-		1	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1		-	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1		-	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	6		-	
	風しん	25		19	
	麻疹	11		-	

※ 平成25年度の風しん発生届の内4件は、麻疹のPCR検査結果によるもの

※ 平成25年度の麻疹発生届の内1件はPCR (+)

イ 患者・接触者(同行者)疫学調査実施状況 (他保健所からの調査依頼を含む)

類型	疾患名	調査数	対象		検査人数	保菌者数	海外渡航先
			患者	接触者			
三 類	細菌性赤痢	4	1	2	3	1	
			1	-	1	0	
			1	1	2	0	ベトナム
			1	5	6	0	ベトナム
	腸管出血性大腸菌感染症	6	1	3	4	2	
			1	-	1	0	
			1	2	3	0	
1			3	1	0		
		1	9	10	0		
		-	2	0	-	トルコ	
腸チフス	1	1	4	5	0	インド、ネパール、バングラデシュ	
四 類	A型肝炎	3	1	3	1	1	
			1	3	1	1	
			1	3	4	1	
	レジオネラ症	4	1	-	-	-	
			1	-	-	-	
1			-	-	-		
五 類	麻疹	11	11	-	11	1	
	風しん(麻疹陰性による検査診断)	-	-	-	4	4	

(2) 感染症施設集団発生報告

報告施設		感染性胃腸炎		インフルエンザ		その他	
		H25年度	H24年度	H25年度	H24年度	H25年度	H24年度
社会福祉施設等	特別養護老人ホーム		4	1	2		
	有料老人ホーム	5	2				
	介護老人保健施設		2				
	認知症グループホーム	1	1				
	障害者支援施設		1				
	知的障害児通園施設		1				
	保育園	2		2			
その他	幼稚園		1				
	医療機関		2		2		1
報告件数合計		8	14	3	4	0	1

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	平成25年度（2013/14シーズン）					平成24年度（2012/13シーズン）				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育園	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
幼稚園	8	—	—	10	106	12	3	2	8	112
小学校	41	—	5	48	578	14	—	1	13	139
中学校	6	—	2	5	113	8	—	5	3	123
高校	2	—	—	2	19	3	—	1	3	37
その他	1	—	—	1	5	—	—	—	—	—
計	58	0	7	66	821	37	3	9	27	411

(4) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区分	2009(平成21)年度		2010(平成22)年度		2011(平成23)年度		2012(平成24)年度		2013(平成25)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	50	1	25	0	9	0	8	0	17	0
B型肝炎	48	1	25	0	9	0	8	0	17	0

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

区分	年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
		(平成21)	(平成22)	(平成23)	(平成24)	(平成25)
インターフェロン治療	申請者数	51	54	34	34	14
	承認数	49	54	31	34	14
	不承認数	2	0	3	0	0
3剤併用療法	申請者数	/		8	21	12
	承認数			8	21	12
	不承認数			0	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	/		60	71	76
	承認数			60	71	76
	不承認数			0	0	0

※平成20年4月からインターフェロン治療等に対する医療費助成制度が開始され、平成22年4月から核酸アナログ製剤治療、平成24年1月から3剤併用療法も助成対象に追加されました。

### 3 エイズ予防

HIVウイルスの感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

#### (1) エイズ相談・検査

##### ア エイズ相談・検査実施状況

区 分	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)
相 談	237	174	171	137	92
検 査	77	66	57	51	34

##### イ エイズ検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	1	3	9	1	3	3	0	20
女	0	3	4	2	4	1	0	14

##### ウ エイズ即日検査（再掲）

月 日	受検者数	
12月5日	6	秋のレッドリボン月間に伴い、即日検査を実施しました。

#### (2) エイズ予防普及事業

##### ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会（7回：1,293名）

月 日	実施校名	対象	受講者数
6月28日	県立逗葉高等学校	1年生	276
7月18日	県立七里ガ浜高等学校	1年生	361
2月19日	逗子市立沼間中学校	3年生	89
2月20日	鎌倉市立御成中学校	3年生	106
2月28日	逗子市立逗子中学校	3年生	127
3月7日	鎌倉市立第二中学校	3年生	55
3月13日	県立逗子高等学校	1年生	279

##### イ 地域エイズ予防啓発事業（2回：400名）

月 日	実施事業及び内容	実施場所	参加人数
7月10日	青少年健全育成推進街頭キャンペーン	J R 鎌倉駅周辺	200
11月9,10日	「鎌倉女子大学みどり祭」にて予防啓発	鎌倉女子大学大船キャンパス	200

##### ウ 地域からの依頼

月 日	内容	場所	人数	対象
10月17日	「性感染症について」	鎌倉児童ホーム	16	中1～高1



#### 4 難病対策

原因不明あるいは治療方法が未確立の特定疾患患者に対し、医療給付申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

##### (1) 特定疾患医療給付

(平成26年3月31日現在)

地	住所			鎌倉市			逗子市			葉山町			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1 ベーチェット病	12	11	23	4	8	12	1	4	5	17	23	40			
2 多発性硬化症	3	13	16	2	10	12	2	1	3	7	24	31			
3 重症筋無力症	15	16	31	5	7	12	4	3	7	24	26	50			
4 全身性エリテマトーデス	6	68	74	5	25	30	1	10	11	12	103	115			
5 スモン	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1			
6 再生不良性貧血	3	9	12	3	6	9	0	1	1	6	16	22			
7 サルコイドーシス	5	17	22	1	6	7	1	2	3	7	25	32			
8 筋萎縮性側索硬化症	4	4	8	2	4	6	0	0	0	6	8	14			
9 強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	10	64	74	1	32	33	3	9	12	14	105	119			
10 特発性血小板減少性紫斑病	6	16	22	4	3	7	3	6	9	13	25	38			
11 結節性動脈周囲炎	5	5	10	3	4	7	0	3	3	8	12	20			
12 潰瘍性大腸炎	116	129	245	34	56	90	31	20	51	181	205	386			
13 大動脈炎症候群	0	6	6	0	2	2	0	0	0	0	8	8			
14 ビュルガー病	2	1	3	1	0	1	1	0	1	4	1	5			
15 天疱瘡	3	7	10	1	3	4	0	1	1	4	11	15			
16 脊髄小脳変性症	19	11	30	5	9	14	2	6	8	26	26	52			
17 クローン病	37	17	54	14	4	18	4	3	7	55	24	79			
18 難治性肝炎のうち劇症肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
19 悪性関節リウマチ	5	9	14	0	5	5	0	3	3	5	17	22			
20 パーキンソン病関連疾患	102	156	258	34	41	75	17	20	37	153	217	370			
21 アミロイドーシス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
22 後縦靭帯骨化症	29	10	39	17	9	26	6	5	11	52	24	76			
23 ハンチントン病	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	2			
24 モヤマヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	6	10	16	1	2	3	0	1	1	7	13	20			
25 ウェグナー肉芽腫症	1	1	2	1	2	3	0	1	1	2	4	6			
26 特発性拡張型(うっ血型)心筋症	27	9	36	6	0	6	6	0	6	39	9	48			
27 多系統萎縮症	10	10	20	1	4	5	0	0	0	11	14	25			
28 表皮水疱症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
29 膿疱性乾癬	0	2	2	1	0	1	0	0	0	1	2	3			
30 広範脊柱管狭窄症	3	0	3	4	3	7	3	0	3	10	3	13			
31 原発性胆汁性肝硬変	5	28	33	0	7	7	1	5	6	6	40	46			
32 重症急性膵炎	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
33 特発性大腿骨頭壊死症	5	13	18	4	5	9	0	3	3	9	21	30			
34 混合性結合組織病	1	15	16	0	2	2	0	2	2	1	19	20			
35 原発性免疫不全症候群	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2			
36 特発性間質性肺炎	9	5	14	4	3	7	6	1	7	19	9	28			
37 網膜色素変性症	17	28	45	8	11	19	4	2	6	29	41	70			
38 プリオン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
39 肺動脈性肺高血圧症	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2			
40 神経線維腫症	2	2	4	2	1	3	0	1	1	4	4	8			
41 亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
42 バッド・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
43 慢性血拴塞性肺高血圧症	1	3	4	0	1	1	0	0	0	1	4	5			
44 ライソゾーム病	3	0	3	1	0	1	0	0	0	4	0	4			
45 副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
46 家族性高コレステロール血症	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1			
47 脊髄性筋萎縮症	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2			
48 球脊髄性筋萎縮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1	0	1	2	0	2	0	0	0	3	0	3			
50 肥大型心筋症	1	0	1	1	1	2	0	0	0	2	1	3			
51 拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
52 ミトコンドリア病	1	1	2	2	0	2	0	0	0	3	1	4			
53 リンパ脈管筋腫症	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2			
54 重症多形滲出性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
55 黄色靭帯骨化症	3	0	3	4	0	4	0	0	0	7	0	7			
56 間脳下垂体機能障害	13	16	29	2	2	4	3	2	5	18	20	38			
計	498	715	1,213	181	280	461	99	115	214	778	1,110	1,888			

## (2) 相談

区 分	面接	電話	文書	計
件 数	84	172	5	261

## (3) 訪問指導

保健師・看護師による訪問指導を行いました。

区 分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件 数	1	1	—	—	—	—	28	37	—	—	29	38

## (4) 医療相談等

区 分	回数	対象疾患	内 容	講師等	参加人員
講演会	2	神経系難病	神経難病患者への関わりの実際 ～在宅支援のポイント～	逗葉地域医療センター 訪問看護ステーション 管理者 磯田信子氏	31
		重症筋無力症	重症筋無力症とは？ ～症状と治療について～	①横浜市立大学附属病院 神経内科医 岸田日帯氏 ②全国筋無力症友の会 神奈川支部長 工藤善彰氏	48
相談会	24	全疾患	療養生活について	保健師	101
患者・家族の 交流会 (らく楽の会)	9	全疾患	・体操、レクリエーション ・絵手紙 ・音楽会 ・書道 ・健康づくり	スポーツプログラマー 橘高靖子氏 美術教師 松浦みどり氏 ハル会フィリંગ 赤羽宏之氏 書道講師 佐藤裕子氏 当所歯科医師、歯科衛生士、 栄養士、保健師	64

## (5) 難病患者等ホームヘルパー養成研修

( )は当所内訳

月 日	内 容	講 師	参加人員
9月20日	・難病の保健医療福祉制度 ・難病の基礎知識(その1) ・難病の基礎知識(その2)	鎌倉保健福祉事務所保健師 茅ヶ崎市立病院 宮崎秀健氏 日本ALS協会神奈川県支部 長岡明美氏	59 (3)

(茅ヶ崎保健福祉事務所、小田原保健福祉事務所、平塚保健福祉事務所、三崎保健福祉事務所と共催で実施)

## (6) 在宅療養支援計画策定・評価事業

月 日	内 容	出席人員
3月3日	・難病患者災害対策について(鎌倉保健福祉事務所、鎌倉市・逗子市・葉山町) ・医療依存度の高い特定疾患患者6事例からみた災害時の課題 ・横三地区訪問看護ステーション連絡協議会の活動紹介	22

## (7) 健康教育

月 日	内 容	場 所	参加人員
8月8日	難病・特定疾患について (新人ケアマネージャー研修)	鎌倉市福祉センター	30

## 5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

### (1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	188	57	16	261
第一種健康診断受診者証	0	1	0	1
第二種健康診断受診者証	3	2	0	5
被爆者のこども健康診断受診証	166	61	20	247
計	357	121	36	514

### (2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2011(平成23)年度計	6	0	4	10
2012(平成24)年度計	6	0	7	13
2013年度 (平成25)	第1回 5月	4	0	3
	第2回11月	4	0	2
	計	8	0	5
計	24	0	16	40

## 6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

### (1) 相談事業

#### ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ件数)						
		疾病一般	問題行動	治療・入院	看護介護	介護者の問題	介護保険サービス	その他
定例相談	31	28	28	32	4	4	1	5
随時相談	73	65	133	143	22	17	16	84
計	104	93	161	175	26	21	17	89

#### イ 相談対象・方法

区 分	件数(延)	対 象		方 法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	36	31	5	0	20	15	1
随時相談	276	73	203	246	29	0	1
計	312	104	208	246	49	15	2

## (2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

### ア 性別

	男		女		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
計	5	12	10	15	15	27

### イ 年齢別(実)

	60歳代以下	70歳代	80歳代	90歳代	計
計	2	7	6	0	15

## (3) 処遇困難事例検討事業

高齢者の尊厳が尊重される社会の実現に向け、認知症や高齢者虐待についての理解を深め、必要な体制が整備されるよう、研修会や事例検討会等を実施しました。

### ア 研修会及び講演会

月日	場所	内容	講師	参加人員
12月3日	鎌倉保健福祉事務所	高齢者虐待対応セミナー「高齢者虐待の早期発見と判断・対応について」	日本高齢者虐待防止研究・研修センター 開設準備室長 梶川義人氏	42
1月18日	鎌倉市福祉センター	最近の認知症事情 ～今日から始める 認知症予防～ ※	メンタルホスピタルかまくら山 院長 岡田昇氏	90

※ 鎌倉市認知症地域支援フォーラムと合同実施

### イ 事例検討会

月日	場所	内容	助言者	参加人員
6月18日	鎌倉保健福祉事務所	高齢者処遇困難事例への対応	医師、福祉職	4
1月10日	鎌倉保健福祉事務所	高齢者処遇困難事例への対応	医師、保健師	4

### ウ ネットワーク整備の検討

月日	場所	内容	参加人員
2月27日	鎌倉保健福祉事務所	1. 徘徊SOSネットワーク事業の取り組みと課題 2. 認知症高齢者・徘徊高齢者等への取り組みと課題 3. 地域での見守りについて他地域の取り組み 講師 かすがい介護・後見事務所 横田昌志氏	17

(4) 地域支援

ア 認知症の方を支える家族会（かまくらりんどうの会：自主グループ）

月 日	場 所	内 容
4月18日	鎌倉市福祉センター	総会に出席

イ 地域グループ（今泉台すけっと会：自主グループ）

月 日	場 所	内 容
11月15日	今泉台町内会館	15周年記念「地域で支える」に出席

ウ 一般社団法人かまくら認知症ネットワーク（自主グループ）への支援を行いました。

月 日	場 所	内 容
5月26日	鎌倉市福祉センター	総会・ワークショップに出席
10月18日	デイサービス わが家	若年性認知症本人家族・鎌倉のつどい準備会への出席
11月18日	デイサービス わが家	若年性認知症本人家族・鎌倉のつどい準備会への出席
1月16日	デイサービス わが家	若年性認知症本人家族・鎌倉のつどい準備会への出席
3月1日	デイサービス わが家	若年性認知症本人家族・鎌倉のつどいへの出席

エ 鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより徘徊により行方不明となった方の早期発見・保護のため関係機関に連絡調整を行いました。

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外	計
家族等からSOSネットに検索依頼件数	2	2	0	46	50
身元不明の高齢者等が保護された件数	0	0	0	7	7

## 7 精神保健福祉

### (1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、福祉職、保健師等が相談・訪問を行いました。

#### ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	434	1,469	275	159	1,035
訪問	33	224	12	21	191

注1) 保健所で初めて取り扱ったケース

注2) 過去に把握したが25年度に再度相談・訪問したケース

#### イ 相談（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	434	207	221	6	0	22	41	79	107	65	45	28	12	35
延べ人員	1469	790	672	7	0	67	112	250	460	192	271	58	18	41

#### ウ 訪問（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	33	20	13	0	—	1	2	7	10	6	1	4	2	0
延べ人員	224	151	73	0	—	7	25	35	100	16	21	15	5	0

#### エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	病院	市町村	その他
相談	434	18	56	360
訪問	33	2	7	24

#### オ 相談・訪問問題別

区分	実人員	治療の問題	生活上の問題	社会復帰の問題	その他
相談	434	234	121	23	56
訪問	33	20	10	0	3

#### カ 被面接者数

区分	本人	家族	関係者	その他	計
相談	508	499	389	344	1,740
訪問	165	116	114	98	493

キ 診断名

区 分	実 人 員	失 調 症	統 知 症	認 知 症	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ レ イ ク シ ス	薬 物 依 存	人 成 格 障 害	関 連 障 害	ス ト レ ス	精 神 障 害	そ の 他 の 障 害	診 断 保 留	認 異 め 常 ず と	未 受 診	不 明
相 談	434	141	7	41	1	30	3	12	27	21	12	3	55	81			
訪 問	33	13	2	1	1	3	0	1	0	1	0	0	6	5			

ク 担当者（延べ人数）

	医 師	福祉職	保健師	その他	延件数
相 談	36	1,464	16	20	1,536
訪 問	15	224	17	33	289

(2) 教育広報活動

ア ハンドブックの作成

精神障害者のための制度と福祉サービスのハンドブックを作成し、当事者・家族・関係機関に配布しました。

- ・こころの病気を持つ方への医療・福祉相談窓口の紹介 500部
- ・「生きる」を支える相談窓口 カラフルパレット 2000部

イ 精神保健福祉協力者の育成指導

市民を対象にした精神保健福祉ボランティア養成講座である精神保健福祉セミナーの運営委員会に出席し、企画・実施・講義等の支援を行いました。

(ア) 精神保健福祉セミナー運営委員会

月 日	内 容	回 数
5月～3月	鎌倉市精神保健福祉セミナー運営委員会	5

(イ) 講師派遣

精神保健福祉セミナーで講義を行いました。

月 日	内 容	回 数
10月30日、1月29日	精神保健福祉の歴史的背景、地域支援等	2

(3) 団体支援及び連携

地域作業所など生活支援事業所の連絡会に参加し、断酒会（鎌倉逗子断酒会）の例会活動等に対して、助言を行いました。

区 分	回数	内 容
断酒会	3	研修会
その他	9	神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会鎌倉逗葉ブロック等

(4) 社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回 数	参 加 人 員		内 容
		実 人 員	延 べ 人 員	
アルコール教室	10	20	34	・アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

関係機関、当事者、家族、市民を対象として、病気や障害についての正しい理解を促す機会として精神保健福祉セミナーを実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
11月29日	高齢者のかかる精神疾患	メンタルホスピタルかまくら山 院長 岡田昇氏	65

(5) 医療保護関係事務

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神病院の実地指導・審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく通報（24条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。

区 分	件 数	指 定 医 診 察 実 施				不 実 施	
		要 措 置	不 要 措 置			受 療 指 導 等	そ の 他
			入 院	入 院 外	医 療 不 要		
24条	16	11	2	1	0	2	0

イ 精神科病院実地指導・実地審査（法38条の6）

(ア) 精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

箇所数	施設名
1	メンタルホスピタルかまくら山

(イ) 精神保健福祉法に基づく実地審査（措置入院者・医療保護入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継 続	移 行	入 院 不 要	継 続	移 行	入 院 不 要
メンタルホスピタル かまくら山	2	—	—	1	—	—

ウ その他医療保護事務

区 分	件 数
入退院届（法33の1他）	268
定期病状報告（法38条の2）	24

エ 医療観察法

内 容	回 数
医療観察法対象者ケア会議	9



(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉部会）

月 日	内 容	出席人員
2月12日	自殺対策の取り組み、コンサルテーション事例からみる地域精神保健福祉の現状と課題	22

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
5月28日	市町：精神保健福祉担当者 管内相談支援事業所 精神科病院等	関係機関の精神保健福祉業務の実施状況と今年度の計画、県の精神科救急対応等	21

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院関係機関連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
9月6日	市町：精神保健福祉担当者 精神科病院	テーマ：「地域生活支援」 地域移行・地域定着事業の経過、コミュニティ茅ヶ崎の取り組みについて	20

エ コンサルテーション

具体的な事例について精神保健福祉センター医師、専門職から助言を得ました。

回 数	出 席 者	出 席 証 人 員
2	市町（市民健康課・福祉課等担当者）、 相談支援事業所、地域包括支援センター等 助言者：精神保健福祉センター医師、福祉職	35

オ 随時コンサルテーション

関係機関の依頼により随時事例検討を開催し、精神保健福祉センター医師、専門職から助言を得ました。

回数	出 席 者	出 席 証 人 員
2	市町（市民健康課・福祉課等担当者）、 相談支援事業所、地域包括支援センター、学校等 助言者：精神保健福祉センター医師、福祉職	13

カ その他会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市自立支援協議会	2
鎌倉市自立支援協議会専門部会	4
鎌倉市自立支援協議会ワーキング	9
鎌倉市成年後見会議	1
逗子市自立支援協議会定例会	1
葉山町自立支援協議会	1

(7) こころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町  
鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会  
地域生活サポートセンターとらいむ・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：9回

(ア) 研修会等

いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
5月21日	鎌倉市福祉センター	自殺対策の現状と地域へのアプローチについて～自治体等の取り組み方法～	NPO法人 自殺対策支援センター ライフリンク 代表 清水康之氏	24

研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
2月7日	鎌倉市福祉センター	「いきるを支える」研修会 －自死遺族の想い－ －自殺対策の先にある地域づくり－	NPO法人 自殺対策支援センター ライフリンク 代表 清水康之氏 NPO法人 全国自死遺族総合支援センター 事務局長 南部節子氏	121

イ 社会的ひきこもり支援事業

狭義の精神疾患が原因ではない「社会的ひきこもり」を対象に支援事業を実施しました。

<講演会> (藤沢市保健所、茅ヶ崎保健福祉事務所、精神保健福祉センター、青少年センターと共催)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
6月20日	藤沢市保健所	ひきこもりの理解と対応 ～その背景を医学的に問う	新泉こころのクリニック 院長 朝倉新氏	74

ウ 研修会

事業所の事業主・安全衛生管理者・労務担当者等を対象に、職域におけるメンタルヘルス対策の研修会を開催しました。また、管内支援機関職員を対象にゲートキーパーの研修を開催しました。

(ア) 横須賀労働基準監督署管内対象 (横須賀市保健所、三崎保健福祉事務所と合同開催)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
11月13日	横須賀市生涯学習センター	メンタルヘルス不調者に対する職場復帰支援・再休職予防	プレワーク研究会 副代表理事 長見英知氏	130

(イ) ゲートキーパー (こころサポーター) 養成研修

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
11月5日	鎌倉市商工会議所	こころお元気ですか？	鎌倉理美容組合員	94

エ 精神障害者アウトリーチ推進事業の取り組み

生活の困難さを抱えた未治療、医療中断等の精神障害者に対し、生活の場に多職種チームが訪問し、本人の主体性を大切にしながら必要に応じて医療、福祉サービスにつなげ、本人の希望する生活の実現を目指すもので、委託された事業所に対し支援を行った。

名 称	内 容	回数
アウトリーチ評価検討委員会	アウトリーチ事業の報告・評価	2
アウトリーチケースカンファレンス	ケース検討	12

## 第6章 環境衛生課

# 環 境 衛 生 課 業 務

安全で快適な生活環境を確保するため、環境衛生営業施設、水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保対策及び動物保護対策を推進しています。

また、医薬品等の安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

## 1 環境衛生営業施設等の衛生確保

理容・美容所、旅館等環境衛生関係営業6業種及び水浴場等の許認可、監視指導を実施するとともに、営業者による自主管理の推進を指導し、また、旅館、理容所及び水浴場関係者に対して衛生講習会を実施しました。さらに、海水浴場の水質検査を実施しました。

## 2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽の維持管理指導、多数の人が利用する大規模建築物内の空気環境の衛生管理指導や専用水道、簡易専用水道、小規模受水槽水道の維持管理指導等を実施しました。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供、個別相談等を実施しました。

## 3 動物保護対策

犬に係る苦情やこう傷事故の処理を通じて、正しい飼い方の指導を行いました。また、飼養動物等に係わる苦情処理及び相談業務を行いました。

## 4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の監視指導を実施しました。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取り扱いを指導しました。

また、薬物乱用防止啓発として、各種啓発資材の配布を行うとともに、関係機関との連絡調整に努めました。

## 1 環境衛生営業施設等の衛生確保

### (1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

環境衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	項目	施設数	市町別施設数内訳			許可(確認) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町			
理容所		127	91	25	11	3	2	51
美容所		403	259	106	37	28	13	141
クリーニング所		173	111	47	15	5	9	57
旅館		80	45	5	30	3	5	41
興行場		5	3	1	1	8	8	68
公衆浴場		28	20	4	4	0	1	14
計		816	529	188	98	47	38	372

### (2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場		7	3	1	3	67
更衣休憩所		71	22	32	17	762
プール		32	18	9	5	11
計		110	43	42	25	840

### (3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	3	109
旅館業	2	64
理容所営業	1	94
計	6	267

### (4) 免許事務取扱い件数

業種	免許申請	書換・訂正	再交付
クリーニング師	0	—	—



## 2 生活環境施設等の衛生確保

### (1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置届の受理及び立入検査等を行い、設置者等に対し適正な維持管理指導を実施しました。

#### ア 市町村別設置基数と監視指導件数

設置基数 (合計)	市 町 別 設 置 基 数 内 訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
19,806	10,723	484	8,599	37

#### イ 浄化槽基数の推移 (5年間)

年 度	市 町 名			
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
2009 (平成21) 年度	10,718	502	8,849	20,069
2010 (平成22) 年度	10,721	497	8,816	20,034
2011 (平成23) 年度	10,713	489	8,769	19,971
2012 (平成24) 年度	10,719	485	8,667	19,871
2013 (平成25) 年度	10,723	484	8,599	19,806

#### ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基 数	監視指導件数
501～2,000人	3	3
2,001人以上	1	1
計	4	4

#### エ 浄化槽届出状況

区 分	項 目			
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
2012(平成24)年度末設置数	10,719	485	8,667	19,871
2013(平成25)年度設置数	13	1	60	74
2013(平成25)年度廃止数	9	2	128	139
2013(平成25)年度末設置数	10,723	484	8,599	19,806

### (2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

保守点検業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
19	5	5

### (3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物 (建築延面積3000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8000㎡以上のもの) の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

業 種	市 町 名	施設数	市 町 別 設 置 基 数 内 訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
興 行 場		3	1	1	1	
集 会 場		3	3	—	—	
美 術 館		1	—	—	1	
店 舗 舗		14	10	3	1	2
事 務 所		6	4	1	1	
学 校		6	4	2	—	2
そ の 他 の 学 校		3	1	—	2	3
旅 館		8	5	—	3	3
遊 技 場		1	1	—	—	1
計		45	29	7	9	11



(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	項目	登録営業所数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業		3	1	1	1	0
空気環境測定業		1	—	1	—	1
貯水槽清掃業		7	5	2	—	5
ねずみ昆虫等防除業		3	1	2	—	1
総合管理業		1	—	1	—	0
計		15	6	7	1	7

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道及び簡易専用水道（受水槽の有効容量が10m<sup>3</sup>を超える施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	項目	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道		2	1
簡易専用水道		56	10
計		58	11

(6) 小規模水道等施設数及び監視指導状況

小規模受水槽水道（受水槽の有効容量が10m<sup>3</sup>以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	項目	施設数(葉山町)	監視指導件数
小規模受水槽水道		59	3

(7) 住まいと健康サポートシステムの推進

住環境に起因すると思われる健康被害の改善や発生を防止するため、県民へ住まいや住まい方に関する情報を提供するとともに、個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	室内空気環境	昆虫等	その他	計
件数	3	55	12	70

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	8

(8) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉		7	5	1	1	4
利用施設		6	3	1	2	6

(9) 苦情・相談等処理状況

項目	浄化槽	ねずみ、昆虫等	水道、井戸関係	その他	計
件数	8	70	16	30	124

### 3 動物保護対策

#### (1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

区分	項目	市町別頭数内訳			頭数計
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
	犬	0	0	0	0
	猫	2	0	0	2
	計	2	0	0	2

#### (2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため、飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

項目	市町別件数内訳			計
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
件数	11	7	2	20

#### (3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

項目	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	負傷猫	失踪保護	その他	計
件数	7	3	79	12	183	0	284

#### (参考事項)

##### 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

##### ア 犬の登録頭数

区分	項目	市町別頭数内訳			頭数計
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
	登録頭数	11,147	3,758	2,662	17,567

##### イ 犬の登録頭数の推移

年度	市町名	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
2009（平成 21）年度		11,202	3,748	2,612	17,562
2010（平成 22）年度		11,294	3,790	2,608	17,692
2011（平成 23）年度		11,217	3,860	2,722	17,799
2012（平成 24）年度		11,110	3,837	2,668	17,615
2013（平成 25）年度		11,147	3,758	2,662	17,567

##### ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区分	項目	市町別頭数内訳			頭数計
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
	新規登録	692	241	147	1,080
	狂犬病予防注射	8,642	4,656	3,144	16,442

#### 4 医薬品等の安全性確保

##### (1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取り扱い・管理状況等について、監視指導を実施しました。

種別		項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
				鎌倉市	逗子市	葉山町	
薬局			128	91	32	5	56
医薬品販売業	店舗販売		32	22	6	4	10
	卸売販売		3	2	—	1	1
	薬種商販売		0	—	—	—	—
	特例販売		0	—	—	—	—
	小計		35	24	6	5	11
薬局医薬品製造業			8	8	—	—	5
薬局医薬品製造販売業			8	8	—	—	5
医薬品等製造業・製造販売業			14	9	5	0	3
高度管理医療機器等販売・賃貸業			83	59	19	5	41
管理医療機器販売・賃貸業			435	305	100	30	77
計			711	504	162	45	198

##### (2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱件数

種別		項目	新規許可等	許可更新	許可証書換	許可証再交付	変更届	廃止届	承認整理届	計
医薬品販売業	店舗販売		4	—	2	—	70	—	—	76
	卸売販売		—	—	—	—	1	—	—	1
	薬種商販売		—	—	—	—	—	—	—	0
	特例販売		—	—	—	—	—	—	—	0
	小計		4	0	2	0	71	0	0	77
薬局医薬品製造業			2	—	—	—	—	—	—	2
薬局医薬品製造販売業			2	—	—	—	—	—	—	2
高度管理医療機器等販売・賃貸業			11	3	2	—	32	11	—	59
管理医療機器販売・賃貸業			59	—	—	—	17	14	—	90
計			94	14	8	0	439	41	0	596

##### (3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者の監視指導を実施しました。

種別		項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
				鎌倉市	逗子市	葉山町	
毒物劇物販売業	一般販売		50	35	13	2	10
	農薬用品目販売		4	3	1	—	—
	特定品目販売		1	—	1	—	—
	小計		55	38	15	2	10
業務上取扱者	電気めっき業		1	1	—	—	1
	熱処理業		1	1	—	—	1
	小計		2	2	0	0	2
毒物劇物製造・輸入業			4	4	—	—	—
特定毒物研究者			3	3	—	—	—
計			64	47	15	2	12

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種別	項目	新規登録	登録更新	登録票書 書換	登録票書 再交付	取扱責任 者設置届	取扱責任 者変更届	変更届	廃止届	計
		毒物劇物販売業	一般販売	3	5	2	—	3	7	4
農業用品目販売	—		—	—	—	—	1	—	—	1
特定品目販売	—		—	—	—	—	—	—	—	0
小計	3		5	2	0	3	8	4	3	28
業務上取扱者	電気めっき業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理業	—	—	—	—	—	1	—	—	1
	小計	0	0	0	0	0	1	0	0	1
計		3	5	2	0	3	9	4	3	29

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬業務所に対し、麻薬の適正管理について、監視指導を実施しました。

種別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
麻薬業務所	診療施設（病院）	14	11	2	1	13
	〃（診療所）	112	71	32	9	1
	〃（動物診療所）	34	21	9	4	—
	小売業	101	74	22	5	47
	卸売業	0	—	—	—	—
	研究施設	6	6	—	—	—
向精神薬研究施設		6	6	—	—	0
計		273	189	65	19	61

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

免許の別	項目	免許申請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
		新規	継続	計					
麻薬研究者		0	6	6	1	0	6	—	13
麻薬管理者		7	17	24	4	7	16	—	51
麻薬施用者		90	220	310	78	59	294	—	741
麻薬小売業者		23	42	65	9	13	41	—	128
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	—	0
計		120	285	405	92	79	357	0	933

イ 麻薬業務所関係

種別	項目	廃業届	調剤済 廃業届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻薬診療施設		9	59	7	2	9	162	248
麻薬小売業施設		23	33	13	12	0	91	172
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	0
麻薬研究施設		—	—	—	—	—	6	6
計		32	92	20	14	9	259	426

ウ 向精神薬関係

種別	項目	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設		—	—	—	6	—	6
診療施設・薬局		—	—	—	—	—	0
計		0	0	0	6	0	6

(7) 覚せい剤取扱者数及び監視指導状況

覚せい剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚せい剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

指定の別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚せい剤研究者		2	2	—	—	—
覚せい剤原料取扱者		1	1	—	—	—
計		3	3	0	0	0

(8) 覚せい剤事務取扱い件数

指定の別	項目	新規申請	継続申請	廃棄届	変更届	廃止届	失効報告	年間届	計
覚せい剤研究者		1	—	—	—	—	—	—	1
覚せい剤原料取扱者		—	—	9	1	—	—	—	10
計		1	0	9	1	0	0	0	11

(9) 薬物乱用防止啓発活動

薬物乱用防止街頭キャンペーン、講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を通して、薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会を開催し、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
5月3日～5日	湘南国際村	・「湘南国際村フェスティバル2013」にて、啓発用リーフレット及び啓発物品の配布
7月26日	鎌倉・大船駅周辺	・「鎌倉地区社会を明るくする運動」との合同実施による、啓発用リーフレット及び啓発物品の配布
7月10日 11月8日	鎌倉・大船駅周辺	・「青少年健全育成推進街頭キャンペーン」との合同実施による、啓発用リーフレット及び啓発物品の配布
10月20日	鎌倉生涯学習センター	・「くすりと健康フェアかまくら」との合同実施による、啓発用リーフレット及び啓発物品の配布

イ 地域連絡会

月 日	場 所	内 容	出席人員
3月10日	鎌倉保健福祉事務所	各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について	19

ウ 薬物乱用防止研修会

月 日	場 所	内 容	参加人員
6月21日	鎌倉保健福祉事務所	対象 薬物乱用防止指導員 講話 「税関～その役割について～」 講師 横浜税関 税関広報広聴室 調査官	11

エ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	内 容	参加人員
3月6日	鎌倉市立腰越中学校	対象 中学3年生 講演 「薬物乱用防止教室」 講師 当所 薬事監視員	111
3月13日	北鎌倉女子学園	対象 高校1年生 講演 「薬物乱用防止教室」 講師 当所 薬事監視員	124
3月20日	逗子市立久木中学校	対象 中学2年生 講演 「薬物乱用防止」 講師 当所 薬事監視員	200

# 第7章 食品衛生課

# 食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生責任者等に対する講習会を行い、食中毒の予防に努め、食品の安全性確保を図っています。

## 1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可、県条例に基づく営業許可、県条例に基づく報告営業及び給食施設について許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師免許等の関係事務を行いました。

## 2 食品等の収去検査

食品、添加物、器具及び容器包装の収去検査において、消費量の多いものや食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

## 3 普及啓発の実施

食品営業者または食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主管理等についての講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

## 4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例に際し、原因究明のための迅速かつ的確な調査を実施し、食品営業者に対し、適切な措置を講ずるための指導に努めました。

## 5 食品関係等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。



# 1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。  
また、調理師免許等の関係事務を実施しました。

## (1) 許可を要する営業施設

種別	項目	施設数				許可取扱数		廃業 件数	監視指 導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継続	新規		
飲食店営業		2,142	381	285	2,808	214	394	317	2,995
菓子(パンを含む)製造業		213	42	40	295	20	29	28	271
乳処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業		3	0	0	3	0	2	0	2
集 乳 業		0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類販売業		143	42	30	215	13	21	21	308
魚介類競り売り営業		1	1	0	2	0	0	0	1
魚肉練り製品製造業		2	1	0	3	0	0	0	9
食品の冷凍・冷蔵業		0	0	0	0	0	0	0	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0	0	0
缶詰又は瓶詰食品製造業		1	0	1	2	0	0	0	2
喫茶店営業		214	30	30	274	47	28	37	148
あん類製造業		1	0	0	1	0	0	0	7
アイスクリーム類製造業		6	0	1	7	0	2	2	20
乳類販売業		281	77	42	400	43	29	24	363
食肉処 理 業		3	2	0	5	0	0	0	9
食肉販売業		120	43	22	185	12	19	13	270
食肉製品製造業		2	0	1	3	0	0	0	12
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
みそ製造業		1	0	1	2	1	0	0	2
しょう油製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
ソース類製造業		1	0	0	1	0	0	0	1
酒類製造業		1	1	0	2	0	0	0	2
豆腐製造業		11	1	1	13	0	0	0	19
納豆製造業		1	0	0	1	0	0	0	2
めん類製造業		6	1	0	7	1	0	0	13
総菜製造業		20	4	3	27	0	3	1	32
添加物製造業		0	0	1	1	0	0	0	1
清涼飲料水製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
氷雪製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
氷雪販売業		2	2	2	6	1	0	1	6
小計 (1)		3,175	628	460	4,263	352	527	444	4,495
県 条 例	魚介類行商	3	3	2	8	0	0	0	1
	魚介類加工業	11	4	4	19	3	0	0	31
	はつ酵乳等販売業	16	2	2	20	3	0	1	12
小計 (2)		30	9	8	47	6	0	1	44
計		3,205	637	468	4,310	358	527	445	4,539

(2) 許可を要しない営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
給食施設	学 校	27	8	6	41	—	—	71
	病 院 ・ 診 療 所	6	2	3	11	2	2	7
	事 業 所	2	—	2	4	—	—	6
	そ の 他	43	16	11	70	6	4	59
乳 搾 取 業		—	—	—	0	—	—	—
食 品 製 造 業		116	16	24	156	11	4	86
野 菜 ・ 果 物 販 売 業		286	88	45	419	20	12	219
総 菜 販 売 業		181	64	26	271	20	18	252
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		632	150	94	876	62	35	356
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		715	172	116	1,003	68	41	399
器 具 ・ 容 器 包 装 ・ お も ち ゃ の 製 造 又 は 販 売 業		174	44	26	244	14	17	214
食 品 添 加 物 の 製 造 業		—	—	1	1	—	—	1
食 品 添 加 物 販 売 業		19	6	4	29	4	1	30
氷 雪 採 取 業		—	—	—	0	—	—	—
計		2,201	566	358	3,125	207	134	1,700

(3) 営業施設数の年度別推移 (5年間)

種 別	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	
許 可 を 要 す る 施 設	政令分	4,166	4,196	4,170	4,180	4,263
	条例分	58	57	58	48	47
許 可 を 要 し な い 施 設	2,865	2,949	2,974	3,052	3,125	

(4) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再 交 付
調 理 師	72	6	14
製 菓 衛 生 師	3	1	0
ふ ぐ 包 丁 師	5	3	1
計	80	10	15

## 2 食品等の収去検査

消費量の多いものや食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

### (1) 食品等の品目別検査結果

項目 品目	収去 検体数	不適 検体数	不適内訳	
			細菌試験	理化学試験
魚介類	5	—	—	—
冷凍食品	—	—	—	—
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	4	—	—	—
肉卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	2	—	—	—
乳及び乳製品	—	—	—	—
乳類加工品	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	10	2	2	—
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	7	—	—	—
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	25	—	—	—
菓子類	22	—	—	—
清涼飲料水	—	—	—	—
酒精飲料	—	—	—	—
缶詰・瓶詰食品	—	—	—	—
その他の食品	58	—	—	—
添加物	—	—	—	—
器具及び容器包装	2	—	—	—
おもちゃ	—	—	—	—
計	135	2	2	0

### (2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)

区分	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)
検体数	153	106	135	135	135
不適検体数	—	—	1	1	2

### 3 普及啓発の実施

食品営業者または食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

#### (1) 食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	31	1,836	・食品衛生管理運営基準 ・食中毒予防
	上記以外	2	177	
	計	33	2,013	
消費者		3	62	・食中毒予防

### 4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際し迅速かつ的確な調査を実施し、原因究明に努めました。

食中毒と決定した事例は2件ありました。

#### (1) 食中毒の発生状況

発生日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
2013年9月1日	121	21	0	9月1日の食事	黄色ブドウ球菌	飲食店営業 (弁当屋)
2014年1月8日	97	77	0	1月8日の食事	ウエルシュ菌	飲食店営業 (弁当屋)

### 5 食品関係等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。

#### (1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗	異味	不衛生	容器包装の不良	有症情	その他	計
		混入		敗	臭			情		
施設等に関するもの		—	—	—	—	9	—	—	6	15
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品 (直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品 (上記以外の物)	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	魚介類及びその加工品	4	—	1	2	3	—	5	2	17
	卵・肉類及びその加工品	3	—	—	—	—	—	—	—	3
	穀類及びその加工品	1	—	—	1	—	—	—	—	2
	豆類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	野菜類及びその加工品	3	1	—	—	1	—	—	1	6
	菓 子 類	5	1	—	—	—	—	3	1	10
	複 合 調 理 食 品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	そ の 他 の 食 品	7	1	1	1	3	1	37	4	55
小 計		25	3	2	4	7	—	45	8	95
計		25	3	2	4	16	1	45	14	110

#### (2) 苦情処理件数の年度別推移 (5年間)

年 度	2009年度 (平成21)	2010年度 (平成22)	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)
件 数	103	94	93	88	110